社会福祉法人　丹波市社会福祉協議会

平成２９年度事業報告

社会福祉法人 丹波市社会福祉協議会

目　次

（総括）法人運営事業　平成 29 年度の取り組み　1

■法人の運営状況　2

正副会長会
理事会
評議員会
監査会
介護保険事業等経営診断部会
善意銀行運営委員会
顕彰審査委員会
地域福祉推進部会
障がい者就労支援事業ネットワーク会議
支所運営協力委員会
福祉委員会
丹波市地域福祉活動促進計画評価・検証委員会
丹波市ボランティア・市民活動センター運営委員会

■研修および研修生受け入れの状況　10

■丹波市地域福祉活動促進計画に沿った平成 29 年度の取り組み　11

基本目標１　お互いを認めて育てる体制づくりをすすめます（認めあう）
（１）相互理解の推進
①出張ふくし教室、出張介護教室の開催
②広報紙『ふくしほっと通信』の発行
③インターネット媒体の制作・運営
④ふれあい・いきいきサロンへの活動支援
⑤サマーボランティア体験教室の実施
⑥障がい者就労支援事業（ちゃれんじスペース）の運営

（２）福祉教育の推進　16
①福祉教室の実施を支援するための助成
②福祉教育担当の先生のための福祉教育推進会議の開催
③福祉用具・備品の貸出し

④出張ふくし教室、出張介護教室（再掲）
⑤丹波市ファミリーサポートセンターの運営
⑥崇広・新井アフタースクール事業の運営
⑦おもちゃライブラリーへの助成
⑧市内保育園・認定こども園への助成

（３）ユニバーサルデザインのまちづくりの推進 19
①丹波市福祉送迎サービス事業（おでかけサポート）

（４）権利擁護の推進 19
①日常生活自立支援事業
②障害者相談支援事業

基本目標２　支え合いを大切にした地域づくりをすすめます（支えあう） 20
（１）地域福祉のネットワークづくり
①心配ごと相談所の開設
②無料法律相談所の開設
③地域福祉推進支援事業による地域福祉活動支援
④出張ふくし教室・出張介護教室の開催を通じた自治会等への実施啓発
⑤生活支援コーディネーターの配置と生活支援サービス体制の整備
・第１層協議体の設置
・第２層協議体の設置状況
・くらし応援隊養成講座受講者の状況
・くらし応援隊養成講座開催状況
・くらし応援隊登録者の地域別登録人数
・よろずおせっかい支縁センター・よろずおせっかい相談所の開設
・丹波市いきいき百歳体操サポーターポイント制度管理
⑥福祉バザーの開催

（２）地域福祉活動の人材の確保と育成の強化 25
①福祉団体等の健全な発展および育成を図るため団体等が行う社会福祉事業への助成
②福祉団体の事務支援および助成
③丹波市ボランティア・市民活動センターの運営
④ボランティア養成講座の開催
⑤介護職員初任者研修の開催

（３）各種団体との情報交換や連携の強化 29
①ボランティアまつり開催経費の助成
②生活支援サービス体制の整備（再掲）

（４）利用者本位のサービス提供 30
①広報紙『ふくしほっと通信』の発行（再掲）
②インターネット媒体の制作・運営（再掲）
③社協コーナーの活用
④点字・声の広報発行事業
⑤相談支援機能の充実（心配ごと相談、無料法律相談）（再掲）

（５）生活困窮者や就職困難者等に対する自立支援 31
①日常生活自立支援事業（再掲）
②生活福祉資金の貸付
③福祉資金の貸付
④物品援助事業
⑤生活困窮者自立支援事業への対応
⑥たんば子ども食堂事業
⑦自立生活応援事業

基本目標３　つながりを生みだす豊かな暮らしをめざします（つながる） 32
（１）防災・減災など安心した地域づくりの推進
①災害ボランティア支援事業
②市民、社協職員による被災地支援
③災害ボランティア養成講座の実施（再掲）
④在宅寝たきり者への歳末見舞品の贈呈
⑤火災等見舞金の支給
⑥独居高齢者に対する書状製作、発送

（２）地域ぐるみの健康づくりの推進 34
①ふれあい・いきいきサロンへの開催支援（再掲）
②ストップ！要介護助成事業
③いきいき百歳体操の運営支援

（３）丹波市ボランティア・市民活動センターの充実強化 35
①ボランティアグループに対する活動助成
②ボランティア活動保険加入手続き事務

③ボランティア活動に対する表彰推薦
④ボランティアコーディネート（再掲）
⑤ボランティア養成講座の開催（再掲）
⑥サマーボランティア体験教室の開催（再掲）

（４）市民の活動拠点の整備 36
①よろずおせっかい支縁センター・よろずおせっかい相談所の開設（再掲）
②出張ふくし教室・出張介護教室の開催（再掲）
③地域福祉活動支援事業による地域福祉活動支援（再掲）
④福祉のまちづくり交付金事業（再掲）

（５）虐待防止への取り組みの推進 36
①よろずおせっかい支縁センター・よろずおせっかい相談所の開設（再掲）
②日常生活自立支援事業（再掲）
③心配ごと相談所（再掲）
④無料法律相談（再掲）

（総括）介護保険等事業　平成 29 年度の取り組み 38

■高齢者介護サービス（委託事業を含む）の運営 38
指定居宅介護支援事業
指定訪問介護（介護予防訪問介護）事業
訪問型サービスＡ事業
指定通所介護（介護予防通所介護）事業
通所型サービスＡ事業
指定認知症対応型通所介護（介護予防認知症対応型通所介護）事業
指定訪問入浴介護（介護予防訪問入浴介護）事業
要介護（要支援）認定訪問調査事業
介護予防ケアプラン作成事業
生きがいデイサービス事業
元気アップ広場事業

■障がい者介護サービス（委託事業を含む）の運営 40
特定相談支援事業
指定居宅介護事業
指定同行援護事業
移動支援事業

基準該当生活介護（障がい者デイサービス）事業
訪問入浴サービス事業
高齢聴覚障がい者生きがいづくり事業

■その他の事業の推進 41
介護職員初任者研修（再掲）
障がい者就労支援事業（再掲）
障害者相談支援事業（再掲）

【平成 29 年度介護保険等事業実績集計表 】 42

（総括）法人運営事業　平成 29 年度の取り組み

【はじめに】

平成 28 年度の社会福祉法改正後のルールに則り、社会福祉充実計画を作成しました。この計画は 2027 年 3 月までの 10 ヵ年計画としており、主に勤務環境の整備や職員研修の充実を図ることで、省力化と職員の資質向上、地域に出向きやすい体制を整備充実させ、もって地域福祉の向上を目的としています。

1. 丹波市地域福祉活動促進計画の推進

○　計画通りに社協事業が推進しているかを評価・検証する「丹波市地域福祉活動促進計画　評価・検証委員会」を 8 月 30 日に丹波市福祉部と共同開催し、平成 28 年度担当事業の取組状況と自己評価、委員会での施策評価を行っていただきました。

2 月 15 日には 2 回目の委員会を開催し、平成 29 年度上半期の実施状況報告を行い、承認を受けました。

2. 地域支えあい推進員（生活支援コーディネーター）配置による住民福祉活動の推進

○　平成 28 年度に受託した「生活支援サービス体制整備事業」は 2 年が経過し、市内の自治協議会・自治振興会を単位とした地域支えあい体制を作り上げるべく連携・協働を進めています。引き続き周知活動を進めた結果、8 つの地区で「生活支援サービス推進会議」が立ち上がり、住民主体の地域福祉について話し合い進める基盤が出来上がりつつあります。11 月 29 日に支えあいのまちづくりフォーラムの開催、2 月 27 日には第 1 層（市全体）のサービス推進会議の立ち上げを行いました。今後も、事業のさらなる周知と地区ごとのサービス推進会議の広がりを進めていきます。

3. 地域包括ケアの推進

○　地域支えあい推進員の活動による住民主体の地域福祉活動を基本に、支援する側、支援される側双方の意識の変革を進めるため、行政、市内の包括支援センター、在宅介護支援センター、福祉・保健専門職、企業等と接触を持ち会議等で連携しました。

地区等での話し相手などの活動者を増やすことを目的に、「傾聴ボランティア養成講座」を、延べ 359 人の参加を得て開催しました。

4. つどいの場づくりの推進

○　新事業「ストップ！要介護助成事業」で「いきいき百歳体操」を行う自治会等に対し 28 ヶ所の助成により開催支援を行いました。

自治協議会・自治振興会単位で行われる地域福祉の取り組みに対し助成する地域福祉推進支援事業は、22 地区から申請を受け、多彩な取り組みの支援を行いました。

ふれあい・いきいきサロンは新規開設が 19 ヵ所、既存の実施が 187 ヵ所、合計 206 ヵ所となり昨年度末から 23 ヵ所増加しました。

子どもが一人でも立ち寄れる居場所「子ども食堂」を開設・運営するため必要な資金を助成する「たんば子ども食堂助成事業」には 2 件の相談・申請があり、助成を基に開設されました。

5. 地域福祉の推進をさらに進めるための組織体制の検討

○　職員が委員となり、来年度の組織体制のあり方や適正な職員配置について検討を行いました。その結果、地域に出やすい体制づくりとして平成 30 年度から支所の事務職員を 1 名増員し、支所長を含め 3 名配置とすることにしました。

■法人の運営状況

（1）正副会長会（会長 1 名、副会長 2 名）

原則として毎月 1 回開催し、進捗状況の報告とともに、社協の方向性を検討・協議しました。
また、各支所の状況や課題も確認し、総合的な判断要素の確認も行いました。

開催日	場　所	主な内容
4/7	氷上健康福祉センター	正副会長への出席依頼、今後の日程確認
5/9	氷上健康福祉センター	福祉施策懇談会報告、理事会への提案事項
6/7	氷上健康福祉センター	表彰等候補者の推薦、事業の進捗状況
7/7	氷上健康福祉センター	支所別正副会長会・役員の介護保険事業所等への視察に関する日程確認
7/11	氷上健康福祉センター 青垣支所	地域の現状及び課題 支所の事業展開
7/13	柏原福祉センター 山南福祉センター 春日福祉センター 丹波市役所市島支所	地域の現状及び課題 支所の事業展開
8/4	氷上健康福祉センター	通所サービス A 事業の運営規定の変更、九州北部豪雨災害ボランティア報告
9/5	氷上健康福祉センター	理事会への提案事項、事業の進捗状況
10/5	氷上健康福祉センター	福祉施策懇談会報告、寄贈物品の配分状況
11/6	氷上健康福祉センター	支えあいのまちづくりフォーラムの開催について、共同募金街頭募金及び中間報告、理事会及び各部会の開催日程調整
12/4	氷上健康福祉センター	理事会・評議員会の開催について、職員採用試験、上半期事業報告、年末年始の行事確認
1/10	氷上健康福祉センター	共同募金実績報告、福祉施策懇談会、事務事業評価・検証委員会の対応

2/16	氷上健康福祉センター	平成 30 年度事業計画（案）・予算（案）、理事会への提案事項、事業評価検証委員会報告、地域通貨の検討、丹波市医療機関ネットワーク構築運営協議会
3/6	氷上健康福祉センター	辞令交付式の日程調整、丹波市生活支援サービス推進会議（第 1 層）報告、事務事業の進捗状況

（２）理事会（理事 12 名、監事 3 名）

社協の経営執行機関として、丹波市内の学識経験者、民生委員児童委員、福祉団体等で構成されています。

開催日	場　所	主な内容
5/30	氷上健康福祉センター	善意銀行運営状況報告、一般会計補正予算の専決報告 理事及び監事候補者の推薦委員会報告、事業報告 一般会計決算、定款細則の制定、給与規程・経理規程・決裁規程の一部改正、役員等の報酬及び費用弁償規程 社会福祉充実計画、一般会計補正予算、平成 29 年 6 月定時評議員会の開催
6/22	氷上健康福祉センター	会長、副会長の選定
9/26	氷上健康福祉センター	善意銀行運営状況報告、業務報告、東部・西部通所型サービス A 運営規程の一部改正、介護保険事業所等職員の処遇改善に関する手当支給要綱の一部改正、介護保険事業等運営計画報告
12/8	氷上健康福祉センター	善意銀行運営状況報告、業務報告、中間監査報告、生活支援サービス推進会議設置要綱制定、就業規則改正、事業所運営規程の一部改正
3/8	氷上健康福祉センター	善意銀行運営状況報告、業務報告、顧問弁護士設置要綱制定、一般会計補正予算、平成 30 年度事業計画案、平成 30 年度一般会計予算案

（３）評議員会（評議員 25 名）

社協の重要事項の議決機関として、市内の福祉関係者、自治会関係者等幅広い層で構成されています。

開催日	場　所	主な内容
6/22	氷上健康福祉センター	善意銀行運営状況報告、一般会計補正予算の専決報告、事業報告、一般会計決算、役員等の報酬及び費用弁償規程、社会福祉充実計画、一般会計補正予算 新理事及び新監事候補者の選任

12/20	氷上健康福祉センター	善意銀行運営状況報告、一般会計補正予算の専決報告、事業報告、一般会計補正予算
3/27	氷上健康福祉センター	善意銀行運営状況報告、一般会計補正予算の専決報告、事業報告、平成 30 年度事業計画案、平成 30 年度一般会計予算案

（４）監査会（監事３名）

理事の業務執行の状況及び法人の財産状況を監査する機関として位置付けられ、税理士などの学識経験者で構成されています。

開催日	場　所	主な内容
5/16	氷上健康福祉センター	平成 28 年度社会福祉法人丹波市社会福祉協議会事業内容及び理事等の業務執行並びに一般会計収支決算書、会計帳簿、関係書類、貸借対照表及び財産目録などを監査
11/29	氷上健康福祉センター	平成 29 年度社会福祉法人丹波市社会福祉協議会事業内容及び理事等の業務執行並びに一般会計収支決算書、会計帳簿、関係書類、貸借対照表及び財産目録などを監査

（５）介護保険事業等経営診断部会（部会員６名）

各部会長を含む社協理事で構成され、介護保険事業や障害福祉サービス、相談支援事業などを所管し、事業の計画並びに推進について、調査研究及び審議を行う部会です。

開催日	場　所	主な内容
5/24	氷上健康福祉センター	平成 28 年度事業報告、決算報告
9/12	氷上健康福祉センター	介護保険事業等運営計画、介護職員等処遇改善に関する手当支給要綱の一部改正、介護予防生活支援サービス「通所型サービスＡ」運営規程の一部改正
11/28	氷上健康福祉センター	事業所運営規程等の一部改正・制定・廃止、一般会計補正予算
2/22	氷上健康福祉センター	一般会計補正予算、事業所運営規程の一部改正、平成 30 年度事業計画案、一般会計予算案

（６）善意銀行運営委員会（委員６名）

各部会長を含む社協理事で構成され、事業計画並びに運営に関する事項について、理事長の諮問に応じ、意見を具申する委員会です。

開催日	場　所	主な内容
5/23	氷上健康福祉センター	報告事項、善意銀行事業運営について協議
9/12		

11/28	氷上健康福祉センター	報告事項、善意銀行事業運営について協議
2/22		

（７）顕彰審査委員会（委員６名）

社会福祉の増進に寄与し、功労のあった者等を顕彰審査するために置かれた委員会です。

開催日	場　所	主な内容
9/12	氷上健康福祉センター	顕彰候補者の審査

（８）地域福祉推進部会（部会員６名）

財政、調査企画、地域福祉・在宅福祉サービス、ボランティア等に関する事項について審議する部会です。

開催日	場　所	主な内容
5/23	氷上健康福祉センター	平成 28 年度事業報告・決算報告
9/12	氷上健康福祉センター	生活支援サービス体制整備事業進捗状況、丹波市地域福祉活動促進計画評価・検証状況報告
11/28	氷上健康福祉センター	生活支援サービス体制整備事業進捗状況、生活支援サービス推進会議設置要綱制定、一般会計補正予算、就業規則改正
2/22	氷上健康福祉センター	善意銀行運営状況報告、業務報告、顧問弁護士設置要綱制定、一般会計補正予算、平成 30 年度事業計画案、平成 30 年度一般会計予算案

（９）障害者就労支援事業ネットワーク会議（構成員 12 名）

各就労支援事業所担当者・行政職員で構成され、事業所間の情報交換等を行います。

開催日	場　所	主な内容
4/20	ちゃれんじスペース	事業実績、研修会、啓発イベント
6/15		事業実績、視察研修及び研修会、寄付金の使途
8/17		事業実績、視察研修及び研修会
12/21		事業実績、研修会、啓発イベント、寄付金の使途
2/15		事業実績、研修会、啓発イベント、

（10）支所運営協力委員会

社協各支所において、円滑な事業活動を進めるとともに、適正な運営を図るため、民生委員・児童委員、福祉委員会、ボランティア団体代表、地域代表、学識経験者で構成されています。

◆柏原支所（支所運営協力委員 10 名）

開催日	場　所	主な内容
6/2	柏原福祉センター	平成 29 年度事業計画、ボランティアまつりの開催、社協会費、丹波市生活支援サービス体制整備事業近況報告、南部地域包括支援センターの役割
9/20		丹波市生活支援サービス体制整備事業近況報告、上半期業務報告、赤い羽根共同募金および福祉バザー協力依頼
3/8	柏原福祉センター	平成 29 年度下半期業務報告、会費および赤い羽根共同募金、福祉バザー報告、平成 30 年度事業計画案、生活支援サービス体制整備事業近況報告

◆氷上支所（支所運営協力委員 10 名）

開催日	場　所	主な内容
6/16	氷上健康福祉センター	平成 29 年度事業計画及び氷上支所業務報告、会費の協力状況について、平成 28 年度介護保険事業実績について、生活支援サービス体制整備事業進捗状況について
3/14	氷上健康福祉センター	氷上支所事業報告について、介護保険事業所の事業報告について、平成 30 年度氷上支所事業計画について、生活支援サービス体制整備事業について他

◆青垣支所（支所運営協力委員 10 名）

開催日	場　所	主な内容
6/9	社協青垣支所	支所運営協力委員の交代、平成 29 年度事業計画・業務報告・事業展開について
9/25		上半期業務報告・一般会費等集計報告・赤い羽根共同募金運動の協力について、ボランティアまつり・福祉バザー開催のご協力について
3/12		平成 29 年度業務報告、事業報告について、平成 29 年度一般会費並びに共同募金の実績報告について他丹波市西部地域包括支援センターより

◆春日支所（支所運営協力委員 10 名）

開催日	場　所	主な内容
6/27	春日福祉センター	支所運営協力委員の委嘱について、介護保険事業所について、会費について、社協並びに春日支所の主な事業について、生活支援サービス体制事業について

9/14		赤い羽根共同募金について、福祉バザーについて、生活支援体制整備事業について
3/6	春日福祉センター	平成 29 年度春日支所実績・事業報告、平成 30 年度事業、生活支援サービス体制整備事業　等

◆山南支所（支所運営協力委員 10 名）

開催日	場　所	主な内容
6/12	山南福祉センター	委員の委嘱、平成 29 年度事業計画、生活支援サービス体制整備事業、社協会費及び赤い羽根共同募金
9/21		赤い羽根共同募金、福祉バザー、ボランティア祭
3/6		事業報告、生活支援サービス体制整備に係る協議体

◆市島支所（支所運営協力委員 10 名）

開催日	場　所	主な内容
6 月 28 日	市島農村環境改善センター	委員紹介 平成 28 年度業務報告、平成 29 年度事業計画 法人会費、賛助会費の依頼、福祉バザー、生活支援体制整備事業について
9 月 27 日		業務報告・赤い羽根共同募金（法人・街頭）運動・福祉バザーについて
3 月 13 日		平成 29 年度市島支所事業報告、業務報告 いちじま憩いの家（介護保険事業）について 生活支援サービス体制整備事業について

（11）福祉委員会

各地域においての地域福祉の推進役であり、社協事業への協力をしていただいている福祉委員への委嘱や社協事業への協力依頼などを各支所域で行いました。

◆柏原支所（福祉委員 32 名）

開催日	場　所	主な内容
5/24	柏原福祉センター	平成 29 年度事業計画、福祉委員の役割、会費依頼、丹波市生活支援サービス体制整備事業近況報告

10/5	柏原福祉センター	丹波市生活支援サービス体制整備事業近況報告、赤い羽根共同募金および福祉バザー協力依頼

◆氷上支所（福祉委員 81 名）

開催日	場　所	主な内容
5/26	氷上健康福祉センター	平成 29 年度事業方針と事業計画、福祉委員の活動について、支所運営協力委員の選出について、福祉委員研修「介護予防・日常生活支援事業について」他
10/13	氷上住民センター	赤い羽根共同募金について、福祉バザーの協力について、研修「自分の町を考えるワークショップ」

◆青垣支所（福祉委員　51 名）

開催日	場　所	主な内容
5/19	青垣住民センター	平成 28 年度事業報告について・平成 29 年度事業計画について 事業計画に伴う依頼・福祉委員研修(丹波市生活支援サービス体制整備事業について)
10/13		赤い羽根共同募金運動の実施について、福祉バザーの協力について、 研修「こんなとき、どうする？」 講師：消費者教育・啓発活動グループ Sno

◆春日支所（福祉委員　50 名）

開催日	場　所	主な内容
5/26	春日福祉センター	委嘱の交付、福祉委員地区代表者・正副代表の報告、社協春日支所の主な行事について、生活支援サービス体制整備事業について、研修会「福祉委員の役割について」
9/20		介護保険事業所について、赤い羽根共同募金について、福祉バザーについて

◆山南支所（福祉委員　75 名）

開催日	場　所	主な内容
5/29	山南福祉センター	福祉委員の委嘱、役員の選出、福祉委員の活動、ふくサポ事業、平成 29 年度支所事業計画
10/11		共同募金運動、福祉バザー、生活支援サービス体制整備事業、ボランティア祭について

◆市島支所（福祉委員　61 名）

開催日	場　所	主な内容
5 月 23 日	市島農村環境改善センター	福祉委員の委嘱・社協の事業・福祉委員の役割・福祉バザー・生活支援体制整備事業・訪問入浴につい
9 月 25 日		赤い羽根共同募金運動・福祉バザー・委員研修「地域の居場所づくりの必要性」について

（12）丹波市地域福祉活動促進計画評価・検証委員会

平成 27 年 11 月に施行された丹波市地域福祉活動促進計画の進捗状況を検証する委員会を下記の通り開催しました。

開催日	場　所	主な内容
8/30	氷上健康福祉センター	平成 28 年度丹波市地域福祉活動促進計画の施策視点評価について
2/15	氷上健康福祉センター	平成 29 年度上半期丹波市地域福祉活動促進計画の中間報告について

（13）丹波市ボランティア・市民活動センター運営委員会

丹波市ボランティア・市民活動センターの今年度活動状況報告ならびに来年度の活動に向けて、ボランティア養成テーマを検討しました。

開催日	場　所	主な内容
7/14	氷上健康福祉センター	平成 28 年度事業報告、平成 29 年度事業目標、これからの地域支え合いについて、平成 30 年度ボランティア養成テーマ設定について

■研修および研修生受け入れの状況

（１）役員・職員等研修

法人運営、業務に必要な研修に参加しました。

（２）専門分野研修

特に専門知識の習得や先進地視察など必要とされる研修に、担当役職員が参加しました。

（３）老人看護実習Ⅰ実習生の受け入れ（丹波市立看護専門学校より 12 日間、延べ 144 名の受け入れ）

受入日	受け入れ先	受け入れ人数	実習生所属先
9/26～29	東部生きがいデイサービスセンター	6 名	丹波市立看護専門学校
	西部生きがいデイサービスセンター	6 名	
10/3～6	東部生きがいデイサービスセンター	6 名	
	西部生きがいデイサービスセンター	6 名	
10/10～13	東部生きがいデイサービスセンター	6 名	
	西部生きがいデイサービスセンター	6 名	

（４）小児看護学実習生の受け入れ（丹波市立看護専門学校より 5 日間、延べ 19 名の受け入れ）

受入日	受け入れ先	受け入れ人数	実習生所属先
5/9	崇広アフタースクール	3 名	丹波市立看護専門学校
5/30		4 名	
6/20		4 名	
9/5		4 名	
9/26		4 名	

■丹波市地域福祉活動促進計画に沿った平成29年度の取り組み
（基本目標の推進方策と取り組み計画）

基本目標１　お互いを認めて育てる体制づくりをすすめます（認めあう）

近隣同士が親しくつきあい、互いに共感しあえる地域コミュニティを形成し、支えあう地域福祉のネットワークを構築していくためには、基本的人権を尊重し、多様性を認め受け入れる意識づくりや環境づくりを育むことが必要です。地域福祉への理解をすすめるため、福祉や人権に関する学習の充実はもちろん、隣近所が存在を認識しお互いに関心を持てる関係づくりを推進します。

（１）相互理解の推進

支援の必要な方に関する正しい理解と認識を高め、市民の方に福祉に関心を持っていただくため、地域、職場、団体などあらゆる場での学習や啓発活動に取り組みます。

また、地域で高齢者や障がい者、子どもなど、多様な世代が気軽に集い交流できる場づくりを提供していきます。

①出張ふくし教室、出張介護教室の開催（63ヵ所で開催し、1,686名の方が参加）

自治協議会（自治振興会）、自治会や企業、サロンなどの団体等を対象に、住民自らが地域の福祉課題について考える機会となるよう、要望を受け対応しました。

地　域	自治会名等	開催日	参加人数	教　室　の　内　容
柏原	東洋電機（株）	5/30	15	車いす体験他
柏原	本町いきいきサロン実行委員会	6/11	25	健康長生き！
柏原	柏原町婦人会	6/15	20	学びましょう！認知症
柏原	屋敷ふれあいいきいきサロン	10/1	30	はじめよう！頭と体の体操
柏原	下小倉自治会	11/5	50	はじめよう！頭と体の体操
柏原	上中町自治会	12/10	35	助け合い体験ゲーム
柏原	屋敷ふれあいいきいきサロン	1/28	30	はじめよう！頭と体の体操
柏原	新井自治協議会	2/3	25	助け合い体験ゲーム
柏原	リハビリ介助ボランティア	3/6	10	認知症予防ゲーム
氷上	井中サロン	４/10	25	高齢期の虚弱について、
氷上	丹波市老人クラブ連合会氷上支部総会	5/22	60	変わりゆく介護保険制度とこれからの地域でのささえあいについて
氷上	三原自治会	5/28	20	生きがいのある老後を目指して
氷上	下油利	6/8	17	認知症予防ゲームとフレイルについて
氷上	朝阪サロン	6/22	18	認知症予防ゲームとフレイルについて
氷上	氷上サロン	7/26	23	高齢期の虚弱について、認知症予防ゲーム

氷上	福田自治会	7/23	20	エルダートライ体験
氷上	谷村自治会	1/14	50	これからの地域でのささえあいについて
氷上	氷上自治会	1/14	50	あつまろカフェ
氷上	氷上ライオンズクラブ	3/21	20	これからの地域でのささえあいについて
青垣	芦田地区高齢者お昼のつどい	6/14	43	地域の現状、脳活
青垣	神楽地区高齢者お昼のつどい	6/23	60	地域の現状、脳活
青垣	惣持はなみずきサロン	7/10	15	地域の現状、頭の体操
青垣	荒神町自治会	7/15	25	サロンについて、地域の現状
青垣	JA 女性会大名草	7/18	10	地域の現状、脳活
青垣	荒神町自治会サロン	9/9	12	頭の体操
青垣	荒神町自治会サロン	10/7	10	日頃の予防で健康長生き
青垣	丹波市老人クラブ連合会青垣支部	11/8	56	地域の現状、日頃の予防で健康長生き
青垣	神楽地区高齢者お昼のつどい	11/22	51	日頃の予防で健康長生き、頭の体操
青垣	西芦田井ノ口・中井サロン	3/26	24	頭の体操
春日	黒井地区老人クラブ連合会	4/6	50	認知症について
春日	下野村木寺喜楽会	4/11	25	認知症について
春日	船城地区民生委員児童委員協議会	5/18	11	社協事業について、認知症予防ゲーム、質疑応答
春日	上三井庄寿会	6/5	32	社協事業について、認知症予防ゲーム、質疑応答
春日	上三井庄寿会	7/3	24	介護保険について、質疑応答
春日	黒井地区民生委員児童委員協議会	7/13	9	社協事業について、認知症予防ゲーム、質疑応答
春日	フレッシュ鹿場	7/21	24	高齢化について、認知症予防ゲーム
春日	上三井庄寿会	9/4	21	在宅介護について
春日	上三井庄寿会	10/4	28	訪問入浴について
春日	上三井庄寿会	11/6	25	認知症について
春日	ねんりんかすが	11/15	16	車いすの使い方
春日	仲町自治会	11/23	9	認知症予防ゲーム、車いす体験
春日	山田自治会	11/29	35	車いす体験
春日	野上野長寿仲良しサロン	12/6	24	介護保険制度について
春日	多利老友会	12/7	46	福祉の話と介護予防ゲーム
春日	多田自治会	12/7	22	介護保険制度について

春日	春日部小学校	12/12	20	アイマスク体験
春日	春日部地区自治振興会	12/13	28	介護保険制度について
春日	野上野長寿仲良しサロン	12/13	20	介護予防ゲームと年代クイズ
春日	多田自治会	12/14	19	介護予防ゲームと年代クイズ
春日	七日市区自治会	12/16	12	介護保険制度について
春日	春日部地区自治振興会	12/20	28	年代クイズ
春日	野上野長寿仲良しサロン	12/20	25	認知症予防について
春日	多田自治会	12/21	12	認知症予防について
春日	七日市区自治会	12/23	7	介護予防ゲームと年代クイズ
春日	春日部地区自治振興会	1/10	20	認知症予防について
春日	七日市区自治会	1/13	7	認知症予防について
山南	小川地区自治振興会	7/2	77	車いす体験、アイマスク体験
山南	梶いきいきサロン	9/3	45	日ごろの予防で健康長生き
山南	小川地区自治振興会	9/9	23	認知症予防他
山南	小新屋自治会	12/20	18	考えよう地域の福祉「助け合い体験ゲーム」
市島	鴨庄地区民生委員児童委員、協力委員	11/25	10	認知症について
市島	吉見・鴨庄・美和地区民生委員児童委員、協力委員	2/24	40	認知症サポーター養成講座
市島	前山第五和光会	3/20	25	認知症予防、頭の体操
	63 ヵ所		1,686	

②広報紙『ふくしほっと通信』の発行（年 6 回）

市内各世帯や市役所などの関係機関などに対し配布しました。今年度は積極的に社協以外の法人等による活動の紹介を行いました。あわせて、市民の方によりわかりやすく、柔らかい文面でお伝えすることに努めました。

発行月	主な掲載内容
5 月号 （第 76 号）	特集：社協の事業計画と予算　平成 29 年度からの新しい事業
7 月号 （第 77 号）	特集：事業報告・決算報告、新役員紹介
9 月号 （第 78 号）	特集：ここ　たんばにも「子ども食堂」あります！
11 月号 （第 79 号）	特集：はじまっています！よろずおせっかい相談所
1 月号 （第 80 号）	報告：支えあいのまちづくりフォーラム開催！

3月号 （第81号）	特集：ピザ窯づくりでおいしく交流！

③インターネット媒体の制作・運営

今は情報もネット、スマートフォン等で閲覧することが当たり前になりつつあります。社協では、すぐに周知したい情報はフェイスブック、一定期間掲載するべき情報はホームページと分けて掲載しました。

媒　体	閲覧ページの数	訪問者数
ホームページ	10,634回	4,495人

フェイスブック　フォロワー（社協の投稿が見られるよう登録した人）数804名

④ふれあい・いきいきサロンへの活動支援

地域で取り組まれるサロンの運営及び活動を支援するため助成しました。いきいき百歳体操の普及とともに新規申請が増加し、昨年度末と比較して23か所増加しました。

助成以外にも、各支所においてサロン活動のための資料提供や、運営助言などを行いました。

区分	助成サロン数	交付額（円）
新規	19	380,000
継続	187	6,737,000
合計	206	7,117,000

⑤サマーボランティア体験教室の実施（58回開催：延べ429名参加）

夏休みの期間中に児童・生徒達にボランティア体験をする機会を提供し、支え合いの心を育み少しでも福祉に関心が持てるよう、各支所で実施しました。

支所	No..	開催日	参加者数	対象者	内容
柏原	1	8/8	7	小・中学生	ゆめっこ夏フェス 2017（柏原子育て学習センター）事前準備・当日手伝い
	2	8/9	4		
	3	7/24	20	高校生	アフタースクール児童と遊ぶ
	4	7/25	7		
	5	7/26	8		
	6	7/27	5		
	7	7/28	3		
	8	7/31	9		
	9	8/1	9		
	10	8/2	10		
	11	8/3	6		
	12	8/4	7		

	13	8/7	1		
	14	8/8	1		
	15	8/9	2		
	16	8/10	1		
	17	8/17	1		
	18	8/18	3		
	19	8/25	3		
氷上	20	7/24	2	中学生 高校生	こうがやま児童館での活動
	21	7/25	3		西部生きがいデイサービスでの活動
	22	7/25	4		こうがやま児童館での活動
	23	7/26	3		西部生きがいデイサービスでの活動
	24	7/26	4		こうがやま児童館での活動
	25	7/27	1		西部デイサービスでの活動
	26	7/28	3		西部デイサービスでの活動
	27	7/28	4		こうがやま児童館での活動
	28	7/31	3		こうがやま児童館での活動
	29	8/1	2		西部生きがいデイサービスでの活動
	30	8/1	4		こうがやま児童館での活動
	31	8/2	3		西部生きがいデイサービスでの活動
	32	8/2	4		こうがやま児童館での活動
	33	8/3	3		西部デイサービスでの活動
	34	8/3	4		こうがやま児童館での活動
	35	8/4	4		こうがやま児童館での活動
	36	8/9	3		西部デイサービスでの活動
青垣	37	7/6	62	中学生 高校生	一人暮らし高齢者に暑中見舞いはがきを作成する
	38	7/14			
	39	7/24	2		生きがいデイ利用者との交流を図る
	40	7/28	1		
春日	41	7/25	13	小学生	・手話の成立ち ・手話を使って挨拶や自己紹介、会話の練習 ・高齢者・聴覚障がい者の方との交流 【中学生ボランティア　延べ 16 名参加】
	42	8/1	12		
	43	8/8	12		
	44	8/22	11		
	45	8/29	9		
山南	46	7/22	15	中学生	山南地域内の高齢者施設での、夏祭りの準備、ゲームコーナーの補助、屋台の補助、利用者の方々への配膳、会話等交流
	47	8/5	8		
	48	8/26	12		
市島	49	7/26	10	小・中学生	市島地域内の高齢者施設での軽作業や見守り等

	50	7/27	8		
	51	7/28	7		
	52	7/31	4		
	53	8/1	13		
	54	8/2	8		
	55	8/3	10		
	56	8/4	13		
	57	8/7	12		
	58	8/8	26		
合　計			429		

⑥障がい者就労支援事業（ちゃれんじスペース）の運営

丹波市春日庁舎内に設置した活動拠点「ちゃれんじスペース」に、自主製品販売コーナー、喫茶、障害者相談コーナーを設け、各事業所の自主製品販売支援や障害者就労体験を行うとともに、隔月にネットワーク会議を実施し事業所代表者による情報交換の場を提供しました。また、作業場を設置し、各事業所から派遣される利用者が市役所内の軽作業に従事しました。

業務内容	実績額（円）	開設日数
自主製品の販売 （パン、手芸品、アクセサリー等）	654,120	153 日
喫茶	743,200	153 日
市役所内の軽作業	462,320	56 日

【ちゃれんじスペースふれあいまつり】

開催日	会場	まつりの内容	関わった団体等
4/2	丹波市春日庁舎 市民ふれあい広場	障害者就労支援事業所自主製品販売、屋台、手話コーナー、子どもの広場、アルミ缶回収、春日中学校吹奏楽部演奏	８団体

（２）福祉教育の推進

市内小・中学校が取り組む福祉学習において、相手のことを考えられる力の育成や福祉に関心を持つきっかけとなるよう、将来を担う子どもたちの福祉教育の推進に取り組みます。

①福祉教育の実施を支援するための助成

福祉教育助成事業（29 校中 28 校へ、520,230 円の助成）

市内の小・中学校が取り組まれている福祉教育を支援するため、1校あたり2万円を上限として助成しました。

②福祉教育担当の先生のための福祉教育推進会議の開催

市内の小・中学校が取り組まれている福祉教育をさらに充実できるよう、福祉教育担当の先生を対象に取り組みました。

開催日	対象	参加人数	内容
8/22	市内小中学校 福祉教育担当職員	28	実習「高齢者疑似体験・点字ブロック」 グループワーク「情報交換」

③福祉用具・備品の貸出し

突発的なケガなどにより歩行が一時的に困難な方や学校の福祉教育で使用を対象とした車いすの貸出や、ふれあい・いきいきサロンなどへのレクリエーション用具の貸出をしました。

	本所	柏原	氷上	青垣	春日	山南	市島	総合計
車いす延べ貸出し数	0	30	72	35	35	54	34	260
レクリエーション用具延べ貸出し	10	82	60	39	233	115	58	597
福祉体験用具延べ貸出し数	0	39	31	9	93	75	73	320

貸出回数の多いレクリエーション用具

	本所	柏原	氷上	青垣	春日	山南	市島
1位	エア遊具	ディスゲッター	輪投げ	スカットボール	スカットボール	輪投げ	ポケットボール
2位		低床型玉入れ	マジックナイン	フックボールボード	公式輪投げ	パワーボーリング	公式輪投げ
3位		輪投げ	コミュニケーション麻雀	ポケネット、輪投げ	ディスゲッター	スカットボール	フックボールボード

④出張ふくし教室、出張介護教室の開催（前述 11 ページ）

⑤丹波市ファミリーサポートセンターの運営

子どもを預けたい方、子どもを預かっていただける方が、それぞれセンターに登録し、アドバイザーがその調整を行っています。

（１）講習会や研修会などの開催（10 回開催：延べ 263 名参加）

開催日	名称	場所	参加者数
4/26	サブリーダー研修会	柏原福祉センター	6
6/10	ぽかぽか交流会		52
7/6	フォローアップ講習会		15
10/10	サブリーダー研修会		6
11/2	子育て支援講習会		16

11/14	子育て支援講習会		25
12/18	クリスマス交流会		71
1/22	協力・両方会員交流会	柏原福祉センター	12
2/16	フォローアップ講習会		14
3/7	ぽかぽか交流会		46

（２）登録会員数（3 月末現在）

依頼会員	協力会員	両方会員	計
149 名	73 名	30 名	252 名

（３）活動実績

活動延べ回数	活動延べ時間
231 回	576.5 時間

⑥崇広アフタースクール・新井アフタースクールの運営

崇広小学校に在籍する 1 年生から 6 年生までの児童で、放課後、仕事の都合等で保護者のいないご家庭を対象に子育て支援として崇広アフタースクールを受託しています。

延べ利用者数	19,854 名

新井小学校に在籍する 1 年生から 6 年生までの児童で、放課後、仕事の都合等で保護者のいないご家庭を対象に子育て支援として新井アフタースクールを受託しています。

延べ利用者数	5,271 名

⑦おもちゃライブラリーへの助成

市内 2 ヶ所で組織されている「おもちゃライブラリー」への活動助成を行いました。

グループ名	交付額(円)
山南おもちゃライブラリーぴょんぴょん	15,000
かすがおもちゃライブラリーどりいむ	15,000

⑧市内保育園・認定こども園への助成

将来を担う園児の健やかな保育を支援するため、保育活動に使用する備品購入や地域との交流事業を目的として助成を行いました。

助成先	園児数	交付額（円）
認定こども園ふたば	245	122,500
氷上町東保育園	107	53,500
氷上町南保育園	66	33,000
認定こども園さちよ	128	64,000
認定こども園あおがき	186	93,000
認定こども園かすが花の子園	181	90,500

認定こども園かすが森の子園	198	99,000
認定こども園みつみ	159	79,500
認定こども園わだ	142	71,000
認定こども園あいいくの丘	165	82,500
認定こども園いちじまこども園	179	89,500
合　計	1,750	878,000

（３）ユニバーサルデザインのまちづくりの推進

すべての人が安全に円滑に利用できる「ユニバーサルデザイン」の考え方を基本に、高齢者や障がい者等の外出や社会参加を促進するため、社協では登録された方の希望に応じて、医療機関への通院、生活上必要な外出のための送迎を行います。

①丹波市福祉送迎サービス事業（おでかけサポート）（丹波市からの受託事業）

一定の要件を満たし、事業登録をされた方の希望に応じて、各エリア単位に配置しているコーディネーターが予約受付と運行調整を行いました。

延べ利用者数	5,251 名（介護認定者 305 人、障がい者 4,946 人）
運行日数	244 日
1 日当たり利用者数	21 人/日
運転員数	21 名

（４）権利擁護の推進

高齢者や知的・精神障がい者等で判断能力が低下した方との契約に基づき、福祉サービスの利用を援助したり、日常生活における金銭管理を支援します。また、利用促進を図るため、本事業の周知に努めます。

①日常生活自立支援事業（兵庫県社協からの受託事業）

認知症や障害により、判断能力に不安がある方で、なおかつ、本人のサービス利用意思が確認できる方に対して、利用者の預金通帳や銀行等の届出印などの保管及び金銭管理、福祉サービスの利用手続きなどを行い、在宅で生活が続けられるよう支援をしました。

支　所	利用者（人）	H29 新規契約数	H29 解約数	生活支援員（人）
柏　原	7	0	0	3
氷　上	4	1	0	2
青　垣	3	1	0	2
春　日	5	0	0	2
山　南	0	0	2	2
市　島	2	0	0	2
合　計	21	2	2	13

②障害者相談支援事業（丹波市からの受託事業）

障がいのある方やご家族の方を中心に相談支援を実施しています。相談支援専門員が各種福祉サービスの紹介、その利用方法、日々の心配事など生活全般の相談に応じました。

障がいの種別	知的	身体	精神	その他	合計
人数（人）	5	3	6	4	18
延べ回数（人）	22	9	25	22	78

【相談内容】

支援内容	福祉サービスの利用等	障がいや病状の理解	健康・医療	不安の解消・情緒安定	保育・教育	家族関係・人間関係	家計・経済	生活技術	就労	社会参加・余暇活動	権利擁護	その他	合計
延べ人数（人）	6	13	4	5		2	1	1	3			2	37
延べ回数（人）	24	25	6	10		4	1	1	5			2	78

基本目標２ 支えあいを大切にした地域づくりをすすめます（支えあう）

市民一人ひとりがかけがえのない人間として尊厳を持って暮らし、市民をはじめ、地域の関係団体や事業者、丹波市などが協働し、日常的に地域で支えあうことを大切にしたまちを実現することが必要です。

地域で支援が必要な“困りごと”を持つ人を早期に発見し、その人らしく自立した生活を送ることができるよう、総合的な相談支援体制の早急な構築をすすめるとともに、そのための関係機関とのネットワークの確立を図り、適切なサービスや支援につなぐことができる地域づくりを推進します。

（１）地域福祉のネットワークづくり

市民の身近なところで相談を行っている民生委員・児童委員や民生・児童協力委員、福祉委員等の活動について普及・啓発を図り、相談しやすい環境を整備します。

また、地域福祉を一層推進していくため、自治協の「福祉部」と連携した上でその主体性を尊重しながら地域の実情にあった仕組みを共につくり、事業を実施し、自治会にも参考にしていただける地域福祉の向上につなげていきます。

介護保険制度改正による新たな介護予防・日常生活支援総合事業では、高齢者の日常生活の支援及び介護予防に係る体制整備を推進していくため、地域の支えあいによる生活支援・介護予防サービスの提供の構築に向けたコーディネート機能を果たすコーディネーターを配置し、生活支援サービス体制の整備を進めていきます。

①心配ごと相談所の開設

生活上の悩みごとなどについて、心配ごと相談員が助言を行い、必要に応じて関係機関へつなぎ、解決に向けた支援を行いました。柏原：12 回 5 名、氷上：12 回 11 名、青垣：12 回 6 名、春日：12 回 13 名、山南：12 回 8 名、市島：12 回 8 名

開設回数	72 回
延べ相談者数	51 名
主な相談内容	土地、財産関係、労働関係、生活困窮、職場の人間関係、家族間の問題、地域の困りごと、健康・病気について、離婚について、連帯保証人について、認知症について、将来の生活の不安について、投資に関するトラブル、人権法律、老人福祉、物品処分など

②無料法律相談所の開設

兵庫県弁護士会所属の弁護士による、法的な相談のアドバイスを行いました。

開設回数	24 回
延べ相談者数	141 名
主な相談内容（相談の多い順）	不動産、遺産、離婚請求、金銭、損害賠償請求

③地域福祉推進支援事業による地域福祉活動支援

地区（小学校区）を単位とした福祉活動を支援するため、計画段階からの相談や情報提供、福祉事業の提案や対象事業に対する助成金交付を行いました。

支　所	校区名	交付金額（円）	事業内容
柏　原	柏原自治協議会	180,580	福祉講演会、高齢者お昼のつどい
	新井自治協議会	263,000	福祉講演会、出張福祉教室
氷　上	中央地区自治振興会	246,000	高齢者のつどい、福祉講演会、子育て支援（飾り寿司）
	生郷自治振興会	110,600	レクリエーション用具「ピッタシ」購入
	葛野自治振興会	106,112	かどの高齢者昼間の集い（ピッタシ等・喫茶用具）
	沼貫地区自治振興会	93,920	出張介護教室、「ピッタシ」購入
	幸世自治振興会	300,000	高齢者お昼のつどい
青　垣	芦田自治振興会	150,000	高齢者お昼のつどい
	一般財団法人 神楽自治振興会	110,000	高齢者お昼のつどい
	遠阪自治協議会	300,000	高齢者お昼のつどい、ふれあいサロン（喫茶）、囲碁大会

春　日	黒井地区自治協議会	300,000	住民ふれあい「ペットボトルイルミネーション」製作費
	船城地区自治協議会	200,000	福祉講演会、講演会（災害）、子育て支援、高齢者お昼のつどい
山　南	上久下地域自治協議会	50,000	独居高齢者宅友愛弁当（見守り）
	久下自治振興会	90,720	プロジェクター購入
	小川地区自治振興会	140,000	健康フェスタ、介護教室、ノルディックウォーキング、災害訓練
	ふるさと和田振興会	300,000	ふれあいサロン１周年記念事業、百歳体操、アレンジフラワー、人権学習講演会
市　島	竹田地区自治振興会	267,404	高齢者お昼のつどい、福祉講演会
	前山地区自治振興会	300,000	高齢者お昼のつどい、食育講座（男性料理教室）、交流サロン、花と緑の交流活動、出前サロン活動
	吉見地区自治振興会	130,000	高齢者お昼のつどい、生活支援サービス推進会議設置・運営、講演会
	鴨庄地区自治振興会	175,000	地域支えあい活動会議、ラジオ体操交流、お昼のつどい、高齢者情報カード設置
	美和地区自治振興会	205,023	いきいき美和の会、出張介護教室、介護者のつどい、ふれあいの会
合　計		4,018,359	

④出張ふくし教室・出張介護教室の開催を通じた自治会等への実施啓発（前述 11 ページ）

⑤生活支援コーディネーターの配置と生活支援サービス体制の整備

丹波市より受託を受け、東部・西部・南部に 1 名ずつ計 3 名の生活支援コーディネーター（地域支えあい推進員）を配置し、それぞれ地区に出向き、事業説明や勉強会、地域課題の把握、校区での協議の場の設置依頼を行ったほか、要介護認定の要支援 1,2 の方を中心とした家事援助サービスを提供する有償ボランティア「くらし応援隊」の養成、いきいき百歳体操の運営支援、ふだんのくらしサポートセンター（ふくサポ）の運営、よろずおせっかい支縁センターの運営等を行いました。

●第１層協議体の設置

丹波市全体の「生活支援サービス推進会議」を 2 月 27 日に開催しました。自治組織関係者のほか、市内の介護保険事業所、企業、各種団体、包括支援センターなどが一堂に会し、事業への理解と今後なすべきことについて研修を行いました。今後、地域の福祉課題の分析とそこから出てくる全市的な課題について話し合う場となります。

開催日	場　所	主な内容
2/27	柏原福祉センター	丹波市の現状について、協議体と生活支援コーディネーターの役割について、各エリアの状況について、正副委員長の選出 委員：自治組織関係者 12 名、市内の事業所等 7 名、行政・地域包括支援センター関係者 3 名、社協理事 1 名　計 23 名

●第 2 層協議体の設置状況（H30.3 月末現在）

地域	第 2 層協議体名	設置時期	主なメンバー
氷上	葛野地区サービス推進会議	平成 30 年 2 月～	葛野自治振興会役員、自治会長、民生児童委員、民生協力委員等
春日	春日部地区支えあい組織づくり委員会	平成 28 年 12 月～	自治会長、民生委員児童委員、民生協力委員、福祉委員、公民館主事、くらし応援隊等
春日	黒井地区生活支援サービス推進会議	平成 30 年 1 月～	自治協議会、自治会長、民生児童委員、福祉委員、更生保護女性会、防犯協会、老人会、いずみ会
市島	前山地区地域支えあい活動意見交換会	平成 29 年 2 月～	地区内の団体、前山地区自治振興会等
	竹田地区生活支援サービス推進会議	平成 29 年 8 月～	竹田地区自治振興会、自治会、民生委員児童委員、老人クラブ、あじさいの会等
	美和地区生活支援サービス推進会議	平成 29 年 9 月～	美和地区自治振興会、自治会、民生委員児童委員、民生児童協力委員、一般住民等
	吉見地区生活支援サービス推進会議	平成 29 年 9 月～	吉見地区自治振興会、自治会、民生委員児童委員、仲よし会、男女共同参画、介護保険事業所、有識者等
	鴨庄地区地域支援会議	平成 29 年 1 月～	鴨庄地区自治振興会、自治会、民生委員児童委員、福祉委員、老人クラブ、福寿草の会等

●くらし応援隊養成講座受講者の状況

地　域	H28 男性	H28 女性	H29 男性	H29 女性	受講者計
柏　原	0	6	0	2	8
氷　上	1	16	2	10	29
青　垣	0	12	0	1	13
春　日	3	12	0	4	19

山　南	2	17	1	6	26
市　島	1	11	2	2	16
計	7	74	5	25	111

●くらし応援隊養成講座開催状況

要介護判定非該当、要支援 1,2 の方および基本チェックリストに該当となった方に必要な家事援助サービスを行うくらし応援隊の養成を行いました。

開催日	場　所	内　容	参加者
7/7	氷上健康福祉センター	丹波市の介護保険ほか各制度の現状 くらし応援隊の活動とは 認知症サポーター養成講座（講演・研修）	28
7/14	氷上健康福祉センター	高齢者支援の心構えについて コミュニケーション術・傾聴講座（講演・研修）	29
7/21	氷上健康福祉センター	一般救急講習会　緊急時の対応 ボランティアにあたっての留意事項 食品衛生さわやか出前講座（研修）	27
7/28	氷上健康福祉センター	ボランティア活動の意義（講演） 先輩応援隊員の活動報告 事務説明、修了式	27

●くらし応援隊登録者の町域別登録人数（55 名）

町域	登録人数	町域	登録人数
柏原町	4	春日町	11
氷上町	11	山南町	15
青垣町	4	市島町	10

●よろずおせっかい支縁センター・よろずおせっかい相談所の開設

市民のちょっとした相談ごとに対応する窓口を増やすため、市内の 17 の社会福祉法人に「よろずおせっかい相談所」、社協柏原支所・氷上支所・春日支所に「よろずおせっかい支縁センター」を開設し、市民の方からの相談を受け入れ、解決に向けて関係機関への連絡等を行いました。

●丹波市いきいき百歳体操サポーターポイント制度管理

7 月 3 日より、地域のいきいき百歳体操を指導するボランティアサポーターを対象にしたポイント制度を開始し、現場での活動 1 回ごとに 1 ポイント、最高 50 ポイントで 5,000 円が丹波市よりサポーターに振り込まれます。丹波市と役割分担し、社協ではポイント通帳の作成、開催場所とサポーターとのマッチング、ポイント精算時の処理を行いました。

エリア	登録サポーター数
東　部	11
南　部	10
西　部	13

⑥福祉バザーの開催

自主財源確保とリサイクルを目的に、恒例の福祉バザーを各支所域で開催しました。開催にあたっては、自治会長をはじめ福祉委員、民生委員、ボランティアなどたくさんの関係者の協力を得ることができました。

支　所	日程	会　場	収益金額(円)
柏　原	12/3	柏原福祉センター	290,565
氷　上	11/12	氷上健康福祉センター	273,950
青　垣	11/4	青垣住民センターアリーナ	237,680
春　日	11/3	春日住民センター	213,840
山　南	11/19	JA 丹波ひかみ農協山南支店	132,515
市　島	11/3	ライフピアいちじま	103,400
合　計			1,251,950

（２）地域福祉活動の人材の確保と育成の強化

ボランティアや市民活動団体が活動しやすい環境づくりを進めるとともに、その各種団体等の主体性を尊重した支援をすすめます。

また、地域福祉活動やまちづくり活動などに、子どもや若者、団塊の世代など幅広い世代が参加しやすいしかけを考え提案するとともに、地域福祉活動の担い手の確保、育成に取り組みます。

①福祉団体等の健全な発展及び育成を図るため団体等が行う社会福祉事業への助成
（福祉団体等助成金交付）

各団体が自主性や主体性を生かした活動ができるように、次のとおり幅広く助成を行いました。

助成先	交付額（円）	助成金の使途
社会福祉法人恩鳥福祉会　たんば園	113,000	作業用ベルトグラインダ購入
NPO 法人ひかみボルゴベネッセレワークホームもあ	200,000	作業所環境改善のため換気扇設置
NPO 法人かたくり　きらめきワーク	261,000	ガス調理機器・ホットショーケースの購入
株式会社ネクステウェルワークたんば	189,000	エアコンとカーテンの購入
社会福祉法人南但愛育会　睦の家	200,000	駐輪場の増設
兵庫県立柏原高等学校	50,000	外国人との交流

兵庫県立氷上高等学校	50,000	認定こども園との交流、高齢者福祉施設訪問
兵庫県立氷上西高等学校	50,000	青葉荘訪問交流
兵庫県立氷上特別支援学校	49,587	地域貢献活動（花苗の植え替え）

②福祉団体の事務支援および助成

丹波市老人クラブ連合会ならびに下記の福祉団体のために専任の職員を置き、必要な事務支援を行いました。また、下記の通り活動助成を行いました。

助成先	交付額（円）
丹波市手をつなぐ育成会	80,000
丹波市身体障害者福祉協議会	200,000
丹波市婦人共励会	30,000
丹波市特別支援教育研究部	120,000

③丹波市ボランティア・市民活動センターの運営（ボランティアの育成、受入れ、登録等）

ボランティア活動希望者を登録カードによって、ボランティア・市民活動センターで登録し、ボランティアを必要としている人や団体にスムーズにつなげました。（平成 30 年 3 月現在）

活動分野	団体数	登録人数
保健・医療または福祉の増進を図る活動	68	1,106
まちづくり活動	1	16
学術、文化、芸能、スポーツの振興を図る活動	34	468
環境の保全を図る活動	9	951
災害支援活動	1	55
地域安全活動	1	38
国際協力の活動	1	8
子どもの健全育成	6	92
情報社会	1	8
その他	4	115
計	126	2,857

④ボランティア養成講座の開催

●図書館サポーター養成講座

新たなボランティア活動の発掘とボランティアの養成を目的に、丹波市中央図書館との共催で昨年度に引き続き開催しました。

開催日	場　所	内　容	受講者数	登　録
5/27	丹波市立中央図書館	図書館ボランティア活動に関すること	7	9 名
6/17			2	

●聴くこと丸ごと！傾聴ボランティア養成講座

地域の支えあい活動の担い手の養成を図るとともに、ボランティアとしての楽しみややりがいを見つけていただく機会として開催しました。また、サロンボランティア研修も兼ねて行いました。

開催日	場　所	受講者数	内　容
5/26	柏原福祉センター	45	【第１回目】 これからのシニアライフの過ごし方、地域福祉活動における傾聴の大切さ
5/29	氷上健康福祉センター	55	
5/31	春日福祉センター	38	
6/2	柏原福祉センター	30	【第２回目】 傾聴の基本、方法を知る
6/5	氷上健康福祉センター	55	
6/6	春日福祉センター	41	
6/9	柏原福祉センター	33	【第３回目】 認知症予防ゲーム
6/12	氷上健康福祉センター	38	
6/14	春日福祉センター	24	
計		359	

●災害ボランティア養成講座

日頃からの取り組みとして災害に関する意識の向上と災害に対する基本的知識を持ち、いざというときに災害ボランティアとして活動できる人を増やしていくこと目的に開催しました。

開催日	場　所	内　容	受講者数
7/22	氷上健康福祉センター	ボランティア活動の心構え、災害ボランティアとは・ボランティアの役割について	10
7/29	柏原福祉センター	丹波市豪雨災害の教訓と水害への備え、防災マップの説明、土のう作り	15
8/5	氷上健康福祉センター	災害ボランティアの１日、災害ボランティア活動経験者の活動発表・交流会	5

●手話奉仕員養成講座基礎課程（20 回開催　延べ 522 名参加）

丹波市からの委託事業として、入門課程・基礎課程を１年ごとに開催し、本年度で 10 回目の受託となりました。今年度は基礎課程と入門課程の両方を実施しました。

回	開催	場　所	受講者数	内　容
1	6/6	氷上健康福祉センター	28	開講式　表情豊かに具体的に①
2	6/13		27	表情豊かに具体的に②・③
3	6/20		26	まとめ・主語をわかりやすく①
4	6/27		29	主語をわかりやすく②
5	7/11		29	主語をわかりやすく③
6	7/18		28	主語をわかりやすく④
7	7/25		27	障害者福祉の基礎（講義）
8	8/1		24	まとめ

9	8/8		27	空間をうまく使いましょう①
10	8/22		28	空間をうまく使いましょう②
11	8/29		24	両手や指をうまく使いましょう①・②
12	9/5		28	繰り返しの表現
13	9/12		24	意味にあった手話
14	9/19		24	まとめ
15	9/26		27	聴覚障がい者活動と聴覚障がい者福祉制度
16	10/3		25	基本文法のまとめ①、ろう者のミニ講演会
17	10/10		25	基本文法のまとめ②
18	10/17		21	ろう者の手話スピーチを見ましょう
19	10/24		25	みんなで話し合ってみましょう
20	10/31		26	ろう者と話し合ってみましょう、手話スピーチ等

●手話奉仕員養成講座入門課程（20 回開催　延べ 526 名参加）

回	開催	場　所	受講者数	内　容
1	8/3	氷上健康福祉センター	30	開講式　伝えあってみましょう①
2	8/10		26	伝えあってみましょう②
3	8/17		27	自己紹介をしましょう①　名前を紹介しましょう
4	8/25		20	自己紹介をしましょう②　家族を紹介しましょう
5	8/31		28	自己紹介をしましょう③　数を使って話しましょう
6	9/7		26	自己紹介をしましょう④　趣味について話しましょう
7	9/14		25	自己紹介をしましょう⑤　仕事について話しましょう
8	9/21		27	自己紹介をしましょう⑥　住所を紹介しましょう
9	9/28		28	自己紹介をしましょう⑦　まとめ
10	10/5		26	聴覚障がいの基礎知識・手話の基礎知識
11	10/12		26	話してみましょうⅠ①　1 日のことを話しましょう
12	10/19		27	話してみましょうⅠ②　1 ヵ月のことを話しましょう
13	10/26		27	話してみましょうⅠ③　1 年のことを話しましょう
14	11/2		25	話してみましょうⅠ④　パーティーのことを話しましょう
15	11/9		26	話してみましょうⅠ⑤　旅行のことを話しましょう
16	11/16		28	聴覚障がい者の生活
17	11/22		26	話してみましょうⅡ①　病院のことを話しましょう
18	11/30		26	話してみましょうⅡ②　学校のことを話しましょう
19	12/7		26	話してみましょうⅡ③　職場のことを話しましょう
20	12/14		26	話してみましょうⅡ④　手話スピーチ、ろう者との交流等

⑤介護職員初任者研修の開催（15 回開催　延べ 119 名参加）

地域における介護の担い手の養成と就労支援を目的に開催しました。

回	開催日	場　所	受講者数	内　容
1	8/20	氷上健康福祉センター	8	開講式、オリエンテーション 1-①多様なサービスと理解 1-②介護職の仕事内容や働く現場の理解
2	8/27		7	2-①人権と尊厳を支える介護 8-③家族の心理、かかわり支援の理解 3-①介護職の役割、専門性と他職種との連携 3-②介護職の職業倫理
3	9/3		8	4-①介護保険制度 2-①人権と尊厳を支える介護 5-①介護におけるコミュニケーション
4	9/10		8	6-①老化に伴うこころとからだの変化と日常 7-①認知症を取り巻く状況 7-④家族への支援
5	9/24		8	9-①介護の基本的な考え方 9-②介護に関するこころのしくみの基礎的理解 9-③介護に関するこころのしくみの基礎的理解
6	10/1		8	9-④生活と家事 9-⑤快適な居住環境整備と介護
7	10/8		8	9-⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 9-⑪睡眠に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
8	10/15		8	9-⑧食事に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護 9-⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
9	10/22		8	9-⑦移動・移乗に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
10	10/29		8	9-⑥整容に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
11	11/5		8	9-⑨入浴と清潔保持に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
12	11/12		8	9-⑩排泄に関連したこころとからだのしくみと自立に向けた介護
13	11/19		8	9-⑫死にゆく人に関連したこころとからだのしくみと終末期介護 9-⑬介護過程の基礎的理解
14	11/26		8	9-⑭総合生活支援技術演習
15	12/3		8	10-①振り返り 10-②就業への備えと研修終了後における継続的な研修 筆記試験、修了式

（３）各種団体との情報交換や連携の強化

地域のボランティア・市民団体同士の交流や連携を強化し、ボランティア活動・市民活動が活性化するよう支援します。

①ボランティアまつり開催経費の助成

各ボランティアグループの活動発表などを通して、市民の皆様にボランティア活動に対する理解

を深めていただくために、各地域のボランティア協会支部が主体となり取り組まれる「ボランティアまつり」の開催経費の一部を助成しました。

開催日	主催	参加者数	助成金交付額（円）
6/3	丹波市ボランティア協会春日支部	500	100,000
6/17	丹波市ボランティア協会柏原支部	300	100,000
6/24	丹波市ボランティア協会氷上支部	300	100,000
10/17	丹波市ボランティア協会市島支部	130	100,000
10/21	丹波市ボランティア協会青垣支部	300	100,000
10/21	丹波市ボランティア協会山南支部	300	100,000
合　計		1,830	600,000

②生活支援サービス体制の整備（前述 22 ページ）

（４）利用者本位のサービス提供

誰でもわかりやすい情報を提供するため、広報紙や電子媒体を活用した広報活動を展開します。また、情報入手が困難な方に対して、多様な情報提供手段を活用して充実を図ります。

①広報紙『ふくしほっと通信』の発行（前述 13 ページ）

②インターネット媒体の制作・運営（前述 14 ページ）

③社協コーナーの活用

下記店舗の協力により社協コーナーを設置させていただき、来客者に講座や研修会の案内など福祉情報の提供を積極的に行いました。今年度からコープ柏原店にも協力をいただいています。

地域	社協コーナーの設置場所
柏原	丹波ひかみ農協柏原支店、生活協同組合コープ柏原店
氷上	丹波ひかみ農協氷上支店
青垣	青垣住民センター
春日	アルティ
山南	ササクラ食料品店・ローソン山南草部店、円応教、 丹波市南部地域包括支援センター
市島	三ツ丸ストアプラザ市島店

④点字・声の広報発行事業

視覚障害をお持ちの方に必要な情報を伝達するために、朗読・点訳ボランティアにより、丹波市や社協の広報紙等の点訳及び朗読録音し、それを利用者宛に郵送して情報の提供を行いました。

	計	柏原	氷上	青垣	春日	山南	市島
朗読利用延べ回数	240	12	84	40	48	49	7
点訳利用延べ回数	34	34	0	0	0	0	0

⑤相談支援機能の充実（心配ごと相談、無料法律相談）（前述 20 ページ）

（５）生活困窮者や就職困難者等に対する自立支援

生活福祉資金貸付制度や丹波市生活自立支援相談窓口『めばえ』による公的支援と民生委員・児童委員との連携を中心として、生活困窮者の状況に応じた支援を実施します。

①日常生活自立支援事業（兵庫県社協からの受託事業）（前述 19 ページ）

②生活福祉資金の貸付（兵庫県社協からの受託事業）

兵庫県社協の委託を受け、金融機関で借り入れすることが難しい生活困窮世帯等に貸付申請窓口業務を行います。平成 29 年度は 1 件の貸し付け、4 件の償還完了がありました。

地　域	H28 年度末貸付件数（件）	H29 上半期貸付決定件数（件）	H29 下半期貸付決定件数（件）	H29 償還完了件数（件）	転入転出件数（件）	H29 年度末貸付件数（件）
柏　原	14	0	0	1	1	14
氷　上	12	0	0	0	0	12
青　垣	3	0	0	0	0	3
春　日	15	0	1	1	−2	13
山　南	11	0	0	2	0	9
市　島	1	0	0	0	0	1
合　計	56	0	1	4	−1	52

③福祉資金の貸付

丹波市社協独自の小口資金貸付制度です。平成 29 年度は 3 件の新規貸し付け、5 件の償還完了がありました。

地　域	H28 年度貸付件数（件）	H29 上半期貸付決定件数（件）	H29 下半期貸付決定件数（件）	H29 償還完了件数（件）	H29 年度末貸付件数（件）
柏　原	5	1	0	2	4
氷　上	7	0	1	0	8
青　垣	0	0	0	0	0
春　日	2	1	0	1	2
山　南	2	0	0	1	1

市　島	1	0	0	1	0
合　計	17	2	1	5	15

④物品援助事業

民生委員の協力を得ながら、生活困窮者に当面の食料を中心とした生活物資を購入し、生活援助を行います。同時に生活保護を含む制度までのつなぎとして実施しています。

地　域	上半期 件数	下半期 件数	件数 小計	上半期 援助額 （円）	下半期 援助額 （円）	援助額 小計 （円）
柏　原	1	5	6	17,883	55,015	72,898
氷　上	2	3	5	34,695	45,918	80,613
青　垣	0	0	0	0	0	0
春　日	1	2	3	4,838	27,252	32,090
山　南	1	0	1	19,997	0	19,997
市　島	1	1	2	13,020	13,782	26,802
合　計	6	11	17	90,433	141,967	232,400

⑤生活困窮者自立支援制度への対応

社協は、これら貸付制度を有効に活用するため、自立支援窓口『めばえ』等と連携しながらケースワークを行っています。

⑥たんば子ども食堂事業

食事を通じて子どもと地域がつながる場を作り、子どもたちを地域で見守りはぐくむための取り組む団体を平成 29 年度より支援しています。平成 29 年度は 2 件の申請があり、助成を決定しました。

対象団体等	食堂の名前	助成金交付額（円）
春日部地区自治協議会	ふれあい食堂	178,904
和楽	和楽めし（わらめし）	140,699
合　計		319,603

⑦自立生活応援事業

病院を退院した障がい者の地域生活を支援する事業ですが、平成 29 年度の申請はありませんでした。

基本目標３　つながりが生みだす豊かな暮らしをめざします（つながる）

市民がお互いに助けあいながら、人にやさしいまちづくりを実践し、すべての人が安心・安全な生活を送ることができるまちづくりを目指すことが必要です。

そのため、自治会内や隣人など個人・世帯の福祉課題に対して、市民一人ひとりが主体となって「自助」「共助」が身近な地域で行われるよう、地域への積極的な参加・参画や市民同士の“つながり”を広げる取組みを推進し、すべての市民が安心・安全に、また心豊かに暮らせる地域づくりを目指します。

（１）防災・減災など安心した地域づくりの推進

民生委員・児童委員、福祉委員等と連携し、平時からの見守りや相談・支援活動、地域活動を通じて、寝たきりや独居高齢者など要配慮者に関する情報の把握、支援を行います。

また、大規模な地震や風水害などの災害に対する取り組みとして、被災地でのボランティア活動を支援するための取り組みや、継続して災害ボランティアの登録受付および災害ボランティア研修を行います。

①災害ボランティア支援事業

災害地での支援活動及び被災地の復興を目的とされる団体に対し、活動の一部を助成しました。

助成先	活動期間	参加者数	交付額（円）
災害支援ボランティアネット丹	平成 29 年 6 月 10 日～6 月 13 日	20	460,000
	平成 29 年 8 月 19 日～8 月 22 日	15	460,000

②市民、社協職員による被災地支援

社協ではボランティアを募り、7 月 28 日から 30 日にかけて、九州北部豪雨災害の被災地である福岡県朝倉市でボランティア活動を行いました。

参加者は 30 代から 80 代の 14 名（社協職員４名を含む）で、28 日の夜出発しました。

活動は泥の掻き出し、住宅の家財の搬出を行いました。気温は 37 度を超え、水分を取りながら暑さと泥との闘いでした。参加者全員無事に活動を終えることができました。

③災害ボランティア養成講座の実施（前述 27 ページ）

④在宅寝たきり者世帯への歳末見舞品の贈呈

共同募金配分金事業として、各地区民児協の協力を得て、在宅寝たきり者がいらっしゃる世帯に介護用消耗品をお贈りしました。

支所	贈呈数
柏原	10
氷上	53
青垣	7
春日	26
山南	25
市島	37
計	158

⑤火災等見舞金の支給

地　域	件数	見舞金額 （円）
氷　上	1	30,000
青　垣	1	30,000
春　日	2	40,000
市　島	1	30,000
合　計	5	130,000

※被害等の状況に応じて、見舞金額は変わります。

⑥独居高齢者に対する書状製作・発送

ひとり暮らし高齢者への暑中見舞と年賀状の発送

市内で生活されている 73 歳以上のおひとり暮らしの方に、ボランティアによる絵はがきなどを暑中見舞として発送しました。

支　所	暑中見舞		年賀状	
	対象者数	ボランティア 延べ人数	対象者数	ボランティア 延べ人数
柏　原	240	91	237	112
氷　上	315	125	320	135
青　垣	172	69	172	62
春　日	291	16	283	15
山　南	288	26	288	26
市　島	218	218	215	215
合　計	1,524	545	1,515	565

（２）地域ぐるみの健康づくりの推進

地域のサロン活動などを通じ、健康体操や健康に関する話題の場づくりなど、丹波市と連携しながら市民の健康維持・増進を図るために支援します。

①ふれあい・いきいきサロンへの開催支援（前述 14 ページ）

②ストップ！要介護助成事業

いきいき百歳体操を実施しようとする、または実施している市内の自治会等に対し、平成 29 年度より開催に必要な物品購入費を助成しました。（26 自治会 28 ヵ所、助成総額:2,286,000 円）

地　域	申請決定自治会等	地域	申請決定自治会等
氷　上	市辺、稲畑、上油利、犬岡、北油良、鴨内、北御油	春　日	新町、下野村、七日市、古河、鹿場、山田、大野、多田、栢野、芝町、国領
青　垣	平野、沢野	山　南	谷川 6 区、上滝、岩屋、和田（上町、中町、下町）

市　島	新道貝、森

③いきいき百歳体操の運営支援

丹波市がすすめている筋力トレーニング体操「いきいき百歳体操」の開催場所に地域支えあい推進員が出向き、運営の支援を行いました。

平成 29 年度より、いきいき百歳体操サポーターが開催場所で指導したときに発行されるボランティアポイントの集計業務と丹波市への伝達を行いました。

また、いきいき百歳体操サポーター養成講座やサポーター交流会での運営支援、地域課題の聞き取りを行いました。

いきいき百歳体操開催ヵ所数

H29.3 月末時点	47 ヵ所	H30.3 月末時点	95　ヵ所

（３）丹波市ボランティア・市民活動センターの充実強化

丹波市ボランティア・市民活動センターが持つ役割は、丹波市におけるボランティア・市民活動の発展を目指す拠点として、人をつなぐ・情報発信・活動支援・学びの場づくり・福祉教育・ネットワークづくり等が挙げられます。そのためニーズに応じたボランティア活動への支援に努めるとともに、他からのボランティアに関する照会に対応するなど、活動促進につながるような取り組みを行います。

また、ボランティア活動の普及・啓発を行い、ボランティア団体等に対し活動助成を引き続き実施します。

①ボランティアグループに対する活動助成

ボランティアグループ等の事務補助や相談などの他に、ボランティア活動をするための助成を行いました。

助成先	グループ数	交付額（円）	備考
丹波市ボランティア協会	1	100,000	
丹波市ボランティア協会各支部	6	480,000	１連絡体あたり 80,000 円
丹波市ボランティア協会所属グループ	70	1,260,100	基本割＋人数割により算出
丹波市ボランティア協会未所属グループ	31	400,300	基本割＋人数割により算出
合　計		2,240,400	

②ボランティア活動保険加入手続き事務

兵庫県ボランティア活動災害共済、ボランティア行事活動保険の申請窓口として必要な手続き業務を行いました。

③ボランティア活動に対する表彰推薦

ひょうご県民ボランタリー活動賞の推薦を行い、ボランティア活動を通じて地域コミュニティの

形成に功績のあった次の方々に賞が贈られました。

個人　4名
ボランティアグループ　1グループ

④丹波市ボランティア・市民活動センターの運営（前述 26 ページ）

⑤ボランティア養成講座の開催（前述 26 ページ）

⑥サマーボランティア体験教室の実施（前述 14 ページ）

（４）市民の活動拠点の整備

地域の方が集まる機会や、地域の中で福祉についてみんなで学びあえる機会の充実を図り、市民の声や福祉ニーズをいち早く受け止めます。また、地域福祉活動を進めていくために、市民が気軽に相談したり、年齢や障がいの有無に関係なく交流し、つながる場づくりを推進します。

①よろずおせっかい支縁センター・よろずおせっかい相談所の開設（前述 24 ページ）

②出張ふくし教室・出張介護教室の開催（前述 11 ページ）

③地域福祉推進支援事業による地域福祉活動支援（前述 21 ページ）

④福祉のまちづくり交付金事業

善意銀行を財源とした、福祉のまちづくりに関する事業に使用できる交付金事業を平成 30 年度まで実施しています。平成 29 年度は下記の 6 地区に交付しました。

助成先	交付額（円）
柏原自治協議会	457,000
遠阪自治協議会	153,000
前山地区自治振興会	168,000
沼貫地区自治振興会	191,000
芦田自治振興会	141,000
葛野報徳自治振興会	195,000
合　計	1,305,000

（５）虐待防止への取り組みの推進

高齢者や障がい者等に対する虐待などが深刻な社会問題となっております。すべての市民が尊厳を持って安心して暮らすことができるよう、市民や関係機関・団体との連携を強化し、虐待防止に向けた取り組みを推進します。

①よろずおせっかい支縁センター・よろずおせっかい相談所の開設（前述 24 ページ）

②日常生活自立支援事業（兵庫県社協からの受託事業）（前述 19 ページ）

③心配ごと相談所の開設（前述 20 ページ）

④無料法律相談所の開設（前述 21 ページ）

（総括）介護保険等事業　平成 29 年度の取り組み

１．利用者本位のサービス提供

通所介護事業では、柔道整復師による定期的な機能訓練指導を新たに取り入れることで、利用者の心身機能の維持向上に努めました。認知症対応型通所介護事業では、排泄サイクルの記録をさらに細分化し、利用者や家族が抱える課題を解決できるよう取り組みました。

また、居宅介護支援事業所では、利用者に寄り添った支援ができているか利用者アンケートを実施し、その評価をもとに利用者のニーズに沿った質の高いサービス提供を行いました。

２．地域包括ケアシステムの一翼を担う運営

丹波市が進める医療機関ネットワーク構築に係る協定に基づき、在宅生活を支える医療・介護のサービス事業者や関係機関との連携を図りました。

また、社協が行う出張ふくし教室や出張介護教室に積極的に事業所の職員が関わり、介護予防の体操や介護サービスの紹介、介護技術の実演など専門性を活かし、地域住民に福祉への関心を高めていただくように努めました。

３．介護保険事業運営改善に向けた取り組み

国の介護報酬の改定や多くの事業者の参入などで環境が変わる中、「市民に対する社協事業所が果たす役割」と「健全な経営を行うための事業所運営」を念頭に、適正な事業所配置や人員配置を検討し、介護保険事業等運営計画を策定しました。その結果に基づき、実施に向けた取り組みを行いました。

■高齢者介護サービス（受託事業を含む）の運営

①指定居宅介護支援事業（42 ページ）

介護を必要とされる方が、自宅で適切にサービスを利用できるように、ケアマネジャー（介護支援専門員）が心身の状況や生活環境、本人・家族の希望等に沿って、ケアプラン（居宅サービス計画）の作成、ケアプランに位置づけたサービスを提供する事業所等との連絡・調整などを行いました。前年度比較件数では、東部ケアマネジメントセンターで減少しましたが、西部及び南部ケアマネジメントセンターで増加し、全体で 127 件増（介護支援専門員１人あたり月 32.4 件）となりました。介護予防を含む対標準件数（１人あたり 35 件）の稼働率では、特に西部ケアマネジメントセンターで 103.2%となり、職員の積極的な取り組みが実績に表れています。

②指定訪問介護（介護予防訪問介護）事業（実績集計表 46 ページ）

ホームヘルパー（訪問介護員）が利用者（要支援１、２、要介護１～５）の居宅を訪問して、入浴、排せつ、食事等の介護や調理、洗濯、掃除等の家事を行いました。前年度比較のサービス提供回数で

は、要支援１、２（介護予防）が減少し、要介護１～５が増加しました。介護予防の減少は、介護予防・日常生活支援総合事業への移行に伴うものなので、総合事業を含む全体では、6,476 回増となりました。利用者等の要望に職員が柔軟かつ積極的に対応した結果が表れています。

③訪問型サービスＡ事業（46 ページ）

ホームヘルパー（訪問介護員）が利用者（要支援１、２、事業対象者）の居宅を訪問して、調理、洗濯、掃除等の家事を行いました。介護保険法の改正により要支援１、２の介護予防事業の利用者が介護予防・日常生活支援総合事業へ移行するため、新規事業として取り組みました。月を追うごとにサービス提供回数が増加し、年間で 1,722 回となりました。

④指定通所介護（介護予防通所介護）事業（48,49 ページ）

利用者を送迎し、食事、入浴、その他の必要な日常生活上の支援などを日帰りで提供することにより、利用者の心身機能の維持向上と利用者の家族負担の軽減を図りました。西部デイサービスセンターの前年度比較のサービス提供回数では、要支援１、２（介護予防）が減少し、要介護１～５が増加しました。介護予防の減少は、介護予防・日常生活支援総合事業への移行に伴うものなので、総合事業を含む全体では、185 回減となりました。東部デイサービスセンターでは、平成 30 年１月の地域密着型通所介護事業所への移行（定員 25 名から 18 名）に伴い、利用登録者の調整を行ったため、前年度比較のサービス提供回数では、要支援１、２（介護予防)、要介護１～５とも減少し、総合事業を含む全体で 947 回減となりました。また、介護予防を含む稼働率では、東部及び西部デイサービスセンターとも前年度より低下（東部 67.8%、西部 72.5%）しました。

⑤通所型サービスＡ事業（50 ページ）

利用者（要支援１、２、事業対象者）を送迎し、いきいき百歳体操や交流活動などを日帰りで提供することにより、利用者の心身機能の維持向上を図りました。介護保険法の改正により要支援１、２の介護予防事業の利用者が介護予防・日常生活支援総合事業へ移行するため、新規事業として火・水・木曜日、定員３名で取り組みました。東部及び西部デイサービスセンターでは、月を追うごとにサービス提供回数が増加し、年間で合わせて 230 回となりました。

⑥指定認知症対応型通所介護（介護予防認知症対応型通所介護）事業（48,49 ページ）

認知症の利用者を送迎し、入浴、食事等の介護や生活等に関する相談、健康状態の確認などを日帰りで提供することにより、利用者の心身機能の維持向上と利用者の家族負担の軽減を図りました。要支援１、２（介護予防）の利用者は前年度同様に無く、要介護１～５の利用者の前年度比較のサービス提供回数では 654 回減少しました。要介護度の高い利用者が多かったため、新規利用者の受け入れ調整に時間を要したのが一つの要因です。また、稼働率についても前年度より大幅に低下（50.2%）しました。

⑦指定訪問入浴介護（介護予防訪問入浴介護）事業（51 ページ）

自宅の浴槽での入浴が困難な方に対して、可搬式の浴槽を積んだ入浴車が利用者の居宅を訪問し、

看護職員や介護職員が入浴の介護を行いました。前年度比較のサービス提供回数では、要支援１、２（介護予防）、要介護１～５とも増加し、合わせて 59 件増となりました。

⑧要介護（要支援）認定訪問調査事業（受託事業）（45 ページ）

丹波市等からの依頼により、介護認定を受けるための調査票に基づいて、身体の状態や介護されている状況、生活の様子などを聞き取る調査を行いました。前年度比較件数では、各ケアマネジメントセンターで減少し、全体で 40 件減となりました。南部ケアマネジメントセンターの減少は、事業所統合に向けた業務増加に伴い、12 月より認定調査の受け入れを停止したことが要因です。

⑨介護予防ケアプラン作成事業（受託事業）（43、44 ページ）

丹波市等からの依頼により、要支援１または要支援２の認定を受けた方が、自宅で介護予防のためのサービスを適切に利用できるよう、ケアプラン（介護予防サービス計画）の作成や、サービス事業所との連絡・調整などを行いました。前年度比較件数では、各ケアマネジメントセンターで減少し、全体で 142 件減（介護予防・日常生活支援総合事業含む）となりました。南部ケアマネジメントセンターの減少は、平成 30 年４月の事業所統合に伴い、計画的に行いました。

⑩生きがいデイサービス事業（受託事業）（52 ページ）

家に閉じこもりがちな利用者をバスで送迎し、健康チェック、レクリエーション、昼食などを日帰りで提供することにより、利用者の在宅生活の継続、社会的孤立感の解消及び心身機能の維持向上を図りました。平成 31 年度末までに事業が廃止されることから、新規利用者は平成 29 年３月末までででしたが、前年度比較人数では、東部及び西部生きがいデイサービス合わせて 427 名増となりました。実施地域を３エリアから２エリアに統合したことにより、１グループの利用者が増加したことが要因です。

⑪元気アップ広場事業（53 ページ）

会場に来られた利用者（介護を必要としない高齢者）に、いきいき百歳体操や交流活動などを日帰りで提供することにより、利用者の心身機能の維持向上を図りました。新規事業として金曜日、定員 10 名で取り組みました。月を追うごとに利用人数が増加し、年間で延べ 151 人となりました。

■障がい者介護サービス（受託事業を含む）の運営

①特定相談支援事業（実績集計表 52 ページ）

障害福祉サービスを必要とされる方に対して、利用申請時のサービス等利用計画案の作成やサービス支給決定後の連絡調整、サービス等利用計画の作成を行い、サービス等利用計画が適切かどうかモニタリング（効果の分析や評価）し、必要に応じて見直しを行いました。前年度比較件数では、増減はありませんが、相談支援専門員は週４日勤務の非常勤職員２名体制で取り組みました。

②指定居宅介護事業（47 ページ）

ホームヘルパー（訪問介護員）が障がいのある利用者の居宅を訪問して、入浴、排せつ、食事等の

介護や調理、洗濯、掃除等の家事、生活等に関する相談や助言などを行いました。前年度比較のサービス提供回数では 167 件減となりましたが、利用者の介護保険への移行が一つの要因です。

③指定同行援護事業（47 ページ）

視覚障がいのある利用者が外出する際に同行し、移動に必要な情報の提供や、移動の援護、排せつ、食事等の介護などを行いました。サービス提供回数は、利用者の社会参加等の有無に大きく左右され、前年度比較では 40 件増となりました。

④移動支援事業（受託事業）（47 ページ）

屋外での移動が困難な視覚障がい者（児）の地域における自立生活や社会参加を促すため、外出の際の支援を行いました。サービス提供回数は、利用者の社会参加等の有無に大きく左右され、前年度比較では７件減となりました。

⑤基準該当生活介護事業（50 ページ）

障がいのある利用者を送迎し、食事、入浴、その他の必要な日常生活上の支援などを日帰りで提供することにより、利用者の心身機能の維持向上と利用者の家族負担の軽減を図りました。サービス提供回数は、利用登録者の人数に大きく左右され、前年度比較では東部及び西部デイサービスセンター合わせて 22 件増となりました。

⑥訪問入浴サービス事業（受託事業）（51 ページ）

家庭において、入浴が困難な重度障がい者に対して、訪問入浴サービスを行いました。サービス提供回数は、利用登録者の人数に大きく左右され、前年度比較では 22 件減となりました。

⑦高齢聴覚障がい者生きがいづくり事業（受託事業）（53 ページ）

奇数月第３木曜日に聴覚に障がいのある利用者を送迎し、健康チェック、レクリエーション、昼食などを日帰りで提供することにより、利用者の生きがいづくりを支援しました。利用人数は、利用登録者の人数に大きく左右され、前年度比較では２名減となりました。

■その他の事業の推進

①介護職員初任者研修（前述 28 ページ）

②障がい者就労支援事業（受託事業）（前述 16 ページ）

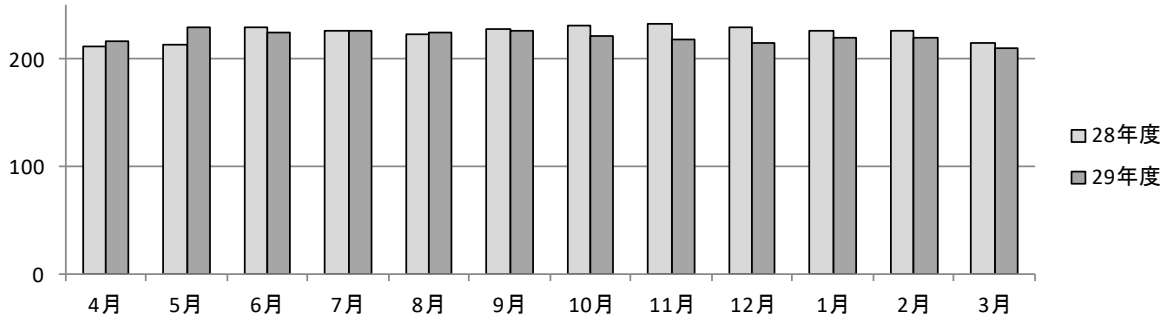
③障害者相談支援事業（受託事業）（前述 20 ページ）

平成 29 年度介護保険等事業実績集計表

◇居宅介護支援事業

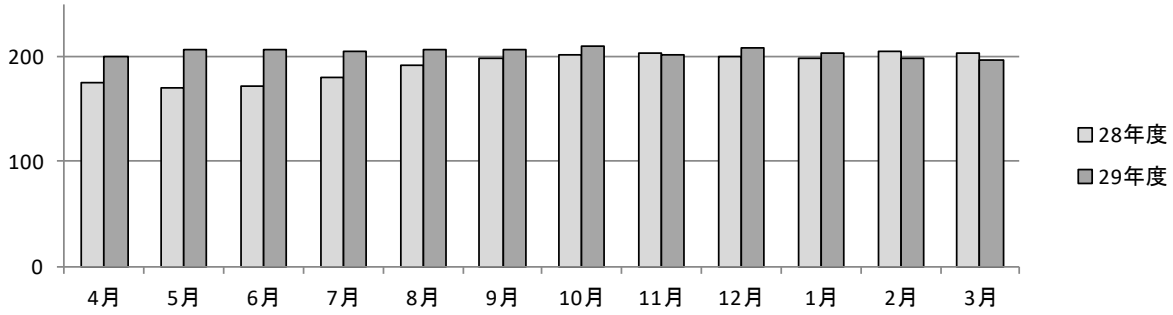
東部ケアマネジメントセンター　　単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	211	213	230	227	223	228	231	232	229	226	227	215	2,692
29年度	217	230	224	226	224	226	222	218	215	220	219	210	2,651
差異	6	17	▲ 6	▲ 1	1	▲ 2	▲ 9	▲ 14	▲ 14	▲ 6	▲ 8	▲ 5	▲ 41



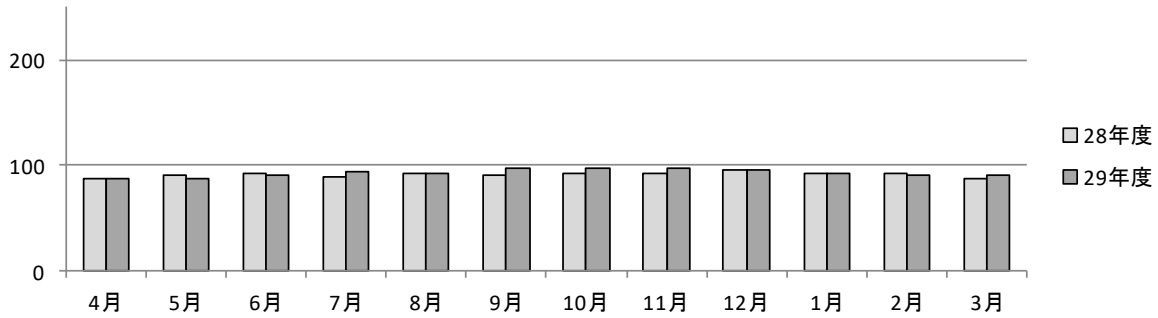
西部ケアマネジメントセンター　　単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	175	170	172	180	191	198	201	204	200	199	205	203	2,298
29年度	200	207	207	205	206	207	210	202	208	203	199	197	2,451
差異	25	37	35	25	15	9	9	▲ 2	8	4	▲ 6	▲ 6	153



南部ケアマネジメントセンター　　単位：件

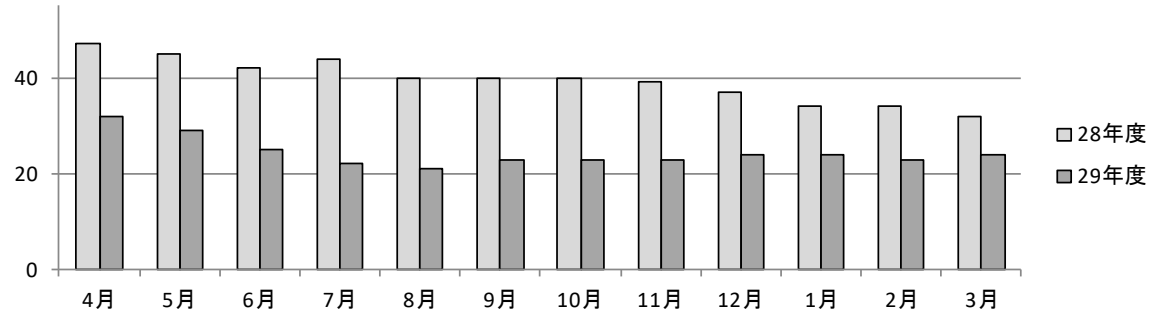
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	87	91	92	89	93	91	92	93	95	92	92	88	1,095
29年度	87	87	90	94	92	97	97	98	95	93	90	90	1,110
差異	0	▲ 4	▲ 2	5	▲ 1	6	5	5	0	1	▲ 2	2	15



◇介護予防支援事業（受託事業）

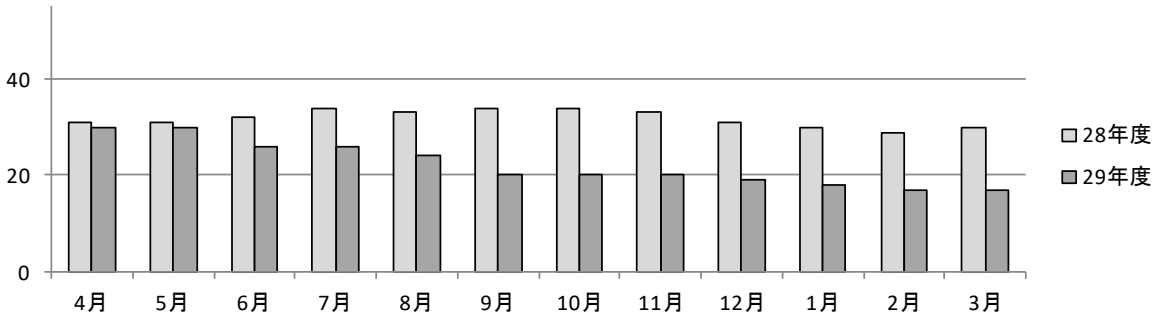
東部ケアマネジメントセンター　　単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	47	45	42	44	40	40	40	39	37	34	34	32	474
29年度	32	29	25	22	21	23	23	23	24	24	23	24	293
差異	▲ 15	▲ 16	▲ 17	▲ 22	▲ 19	▲ 17	▲ 17	▲ 16	▲ 13	▲ 10	▲ 11	▲ 8	▲ 181



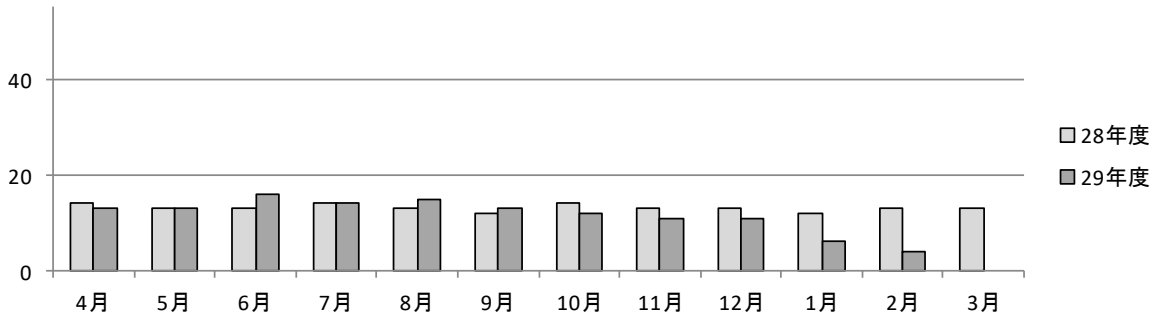
西部ケアマネジメントセンター　　単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	31	31	32	34	33	34	34	33	31	30	29	30	382
29年度	30	30	26	26	24	20	20	20	19	18	17	17	267
差異	▲ 1	▲ 1	▲ 6	▲ 8	▲ 9	▲ 14	▲ 14	▲ 13	▲ 12	▲ 12	▲ 12	▲ 13	▲ 115



南部ケアマネジメントセンター　　単位：件

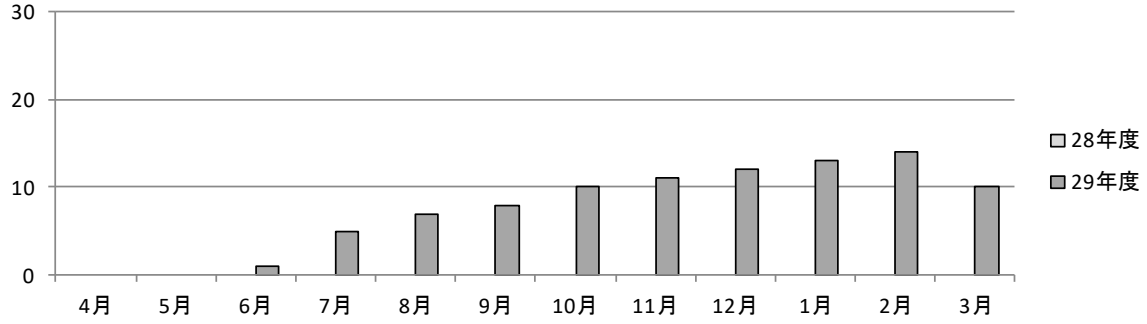
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	14	13	13	14	13	12	14	13	13	12	13	13	157
29年度	13	13	16	14	15	13	12	11	11	6	4	0	128
差異	▲ 1	0	3	0	2	1	▲ 2	▲ 2	▲ 2	▲ 6	▲ 9	▲ 13	▲ 29



◇介護予防ケアマネジメント事業〔介護予防・日常生活支援総合事業〕（受託事業）

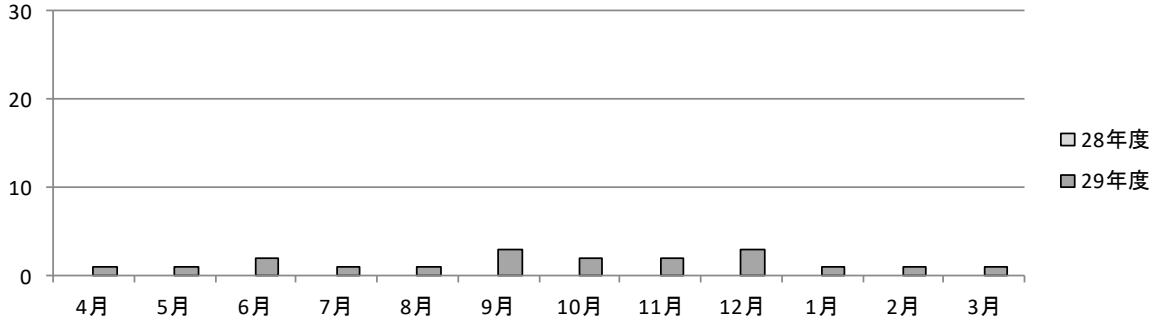
東部ケアマネジメントセンター　　単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度													
29年度	0	0	1	5	7	8	10	11	12	13	14	10	91
差異	0	0	1	5	7	8	10	11	12	13	14	10	91



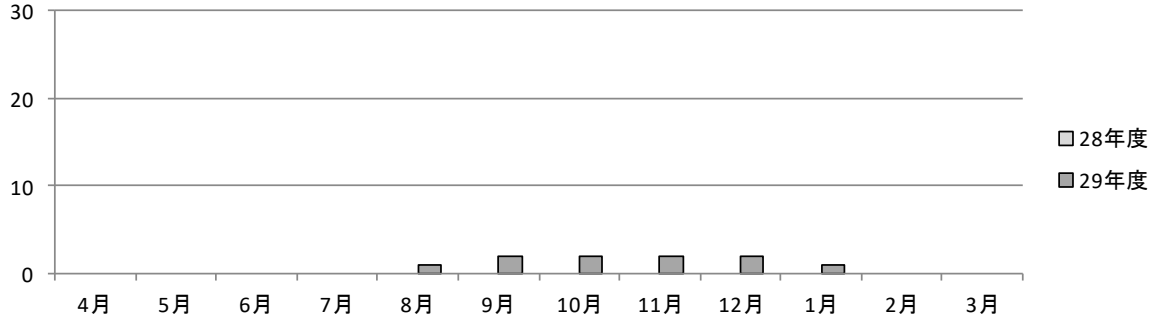
西部ケアマネジメントセンター　　単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度													
29年度	1	1	2	1	1	3	2	2	3	1	1	1	19
差異	1	1	2	1	1	3	2	2	3	1	1	1	19



南部ケアマネジメントセンター　　単位：件

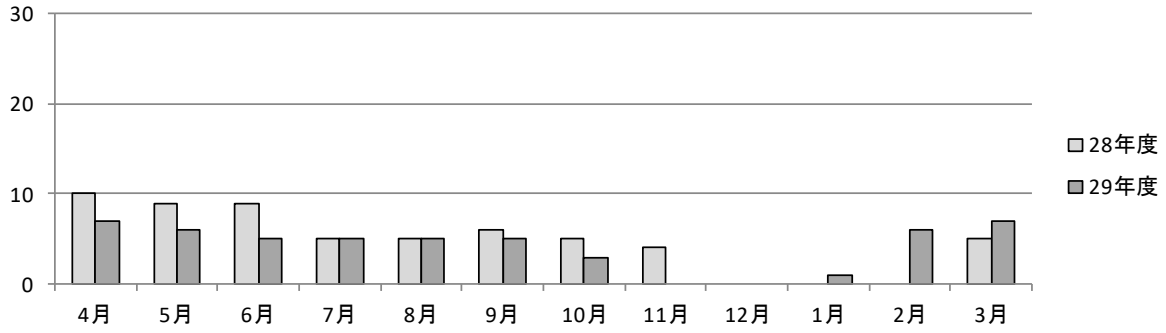
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度													
29年度	0	0	0	0	1	2	2	2	2	1	0	0	10
差異	0	0	0	0	1	2	2	2	2	1	0	0	10



◇要介護認定訪問調査（受託事業）

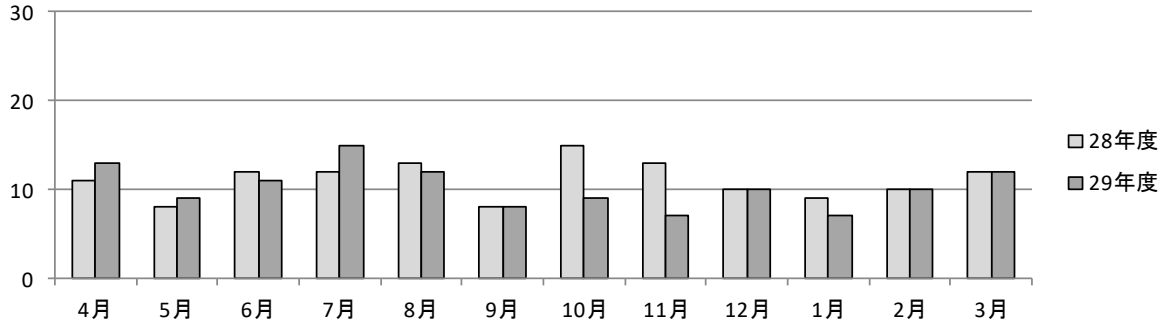
東部ケアマネジメントセンター　　単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	10	9	9	5	5	6	5	4	0	0	0	5	58
29年度	7	6	5	5	5	5	3	0	0	1	6	7	50
差異	▲ 3	▲ 3	▲ 4	0	0	▲ 1	▲ 2	▲ 4	0	1	6	2	▲ 8



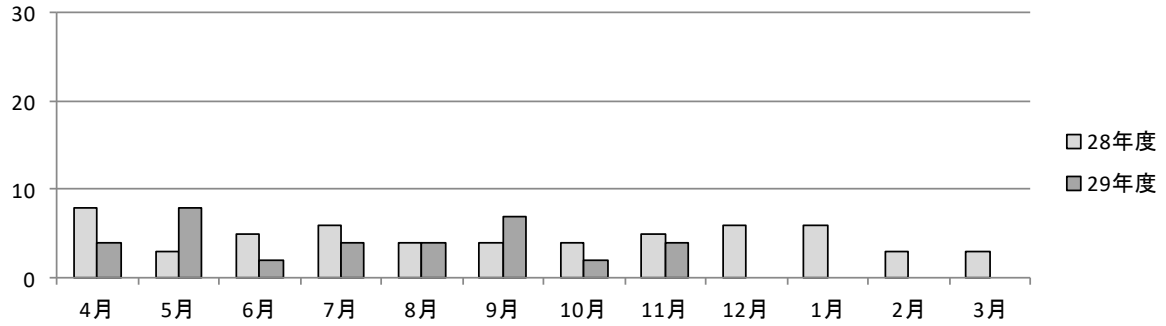
西部ケアマネジメントセンター　　単位：件

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	11	8	12	12	13	8	15	13	10	9	10	12	133
29年度	13	9	11	15	12	8	9	7	10	7	10	12	123
差異	2	1	▲ 1	3	▲ 1	0	▲ 6	▲ 6	0	▲ 2	0	0	▲ 10



南部ケアマネジメントセンター　　単位：件

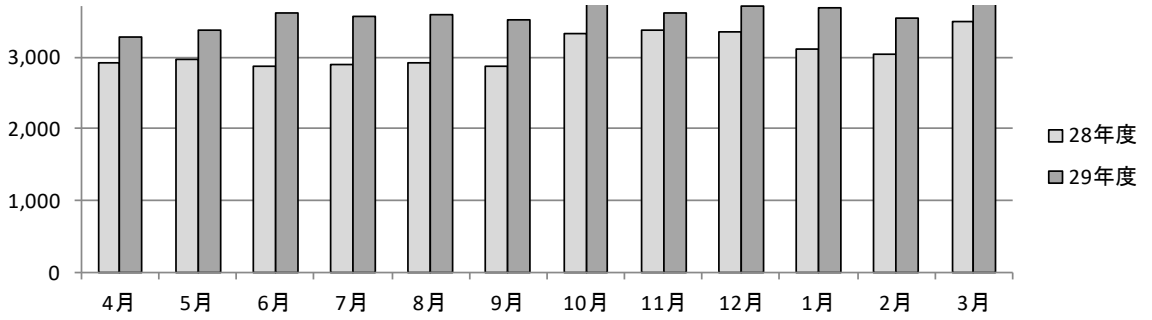
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	8	3	5	6	4	4	4	5	6	6	3	3	57
29年度	4	8	2	4	4	7	2	4	0	0	0	0	35
差異	▲ 4	5	▲ 3	▲ 2	0	3	▲ 2	▲ 1	▲ 6	▲ 6	▲ 3	▲ 3	▲ 22



◇訪問介護事業

ホームヘルプセンター　　単位：回

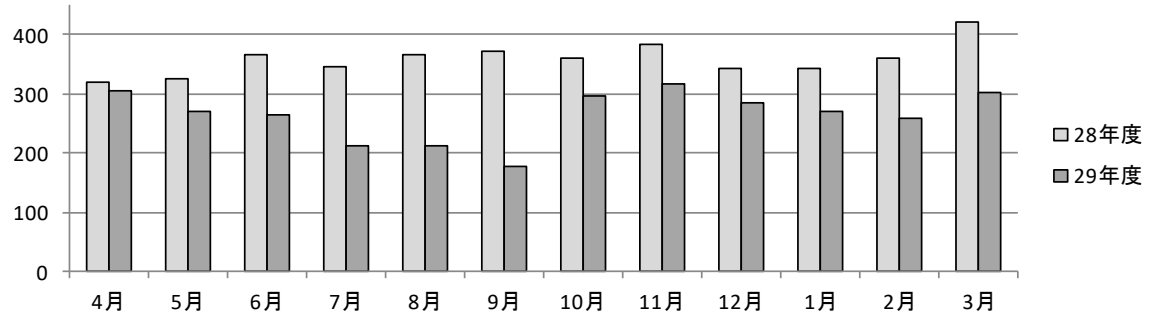
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	2,909	2,963	2,868	2,902	2,921	2,879	3,329	3,361	3,357	3,116	3,047	3,498	37,150
29年度	3,275	3,365	3,608	3,552	3,591	3,527	3,831	3,605	3,711	3,678	3,530	3,768	43,041
差異	366	402	740	650	670	648	502	244	354	562	483	270	5,891



◇介護予防訪問介護事業

ホームヘルプセンター　　単位：回

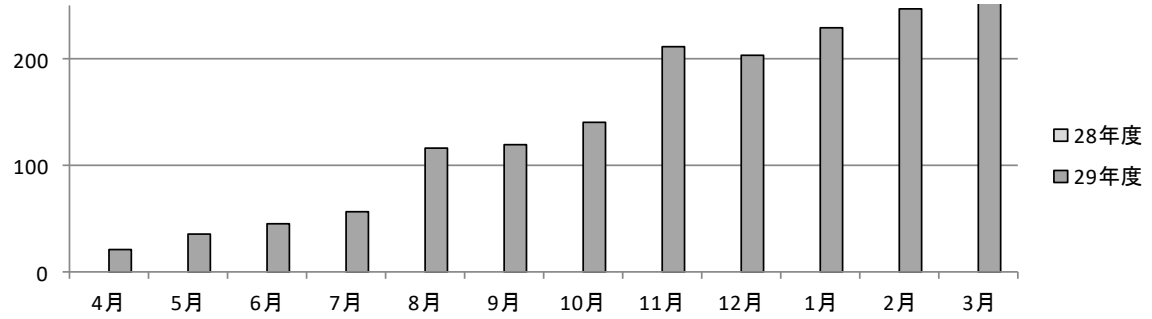
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	319	327	367	345	367	372	361	383	343	343	361	421	4,309
29年度	305	272	264	211	213	178	296	316	284	272	258	303	3,172
差異	▲ 14	▲ 55	▲ 103	▲ 134	▲ 154	▲ 194	▲ 65	▲ 67	▲ 59	▲ 71	▲ 103	▲ 118	▲ 1,137



◇訪問型サービスＡ事業〔介護予防・日常生活支援総合事業〕

ホームヘルプセンター　　単位：回

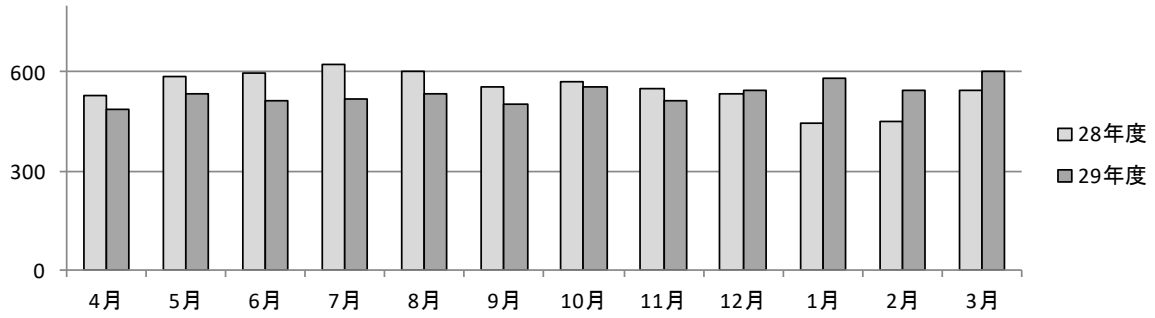
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度													
29年度	21	36	45	57	117	119	141	212	204	230	248	292	1,722
差異	21	36	45	57	117	119	141	212	204	230	248	292	1,722



◇障害福祉サービス居宅介護事業

ホームヘルプセンター　　単位：回

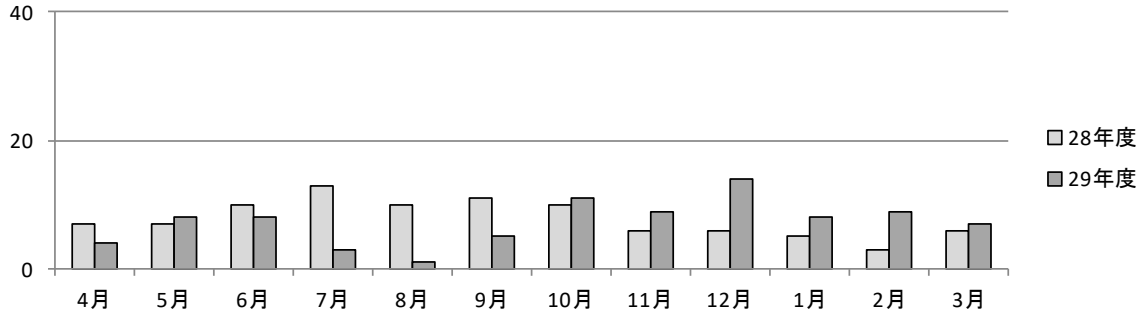
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	531	589	597	626	604	553	573	548	533	448	452	547	6,601
29年度	488	532	516	519	536	504	553	513	547	581	543	602	6,434
差異	▲ 43	▲ 57	▲ 81	▲ 107	▲ 68	▲ 49	▲ 20	▲ 35	14	133	91	55	▲ 167



◇移動支援事業

ホームヘルプセンター　　単位：回

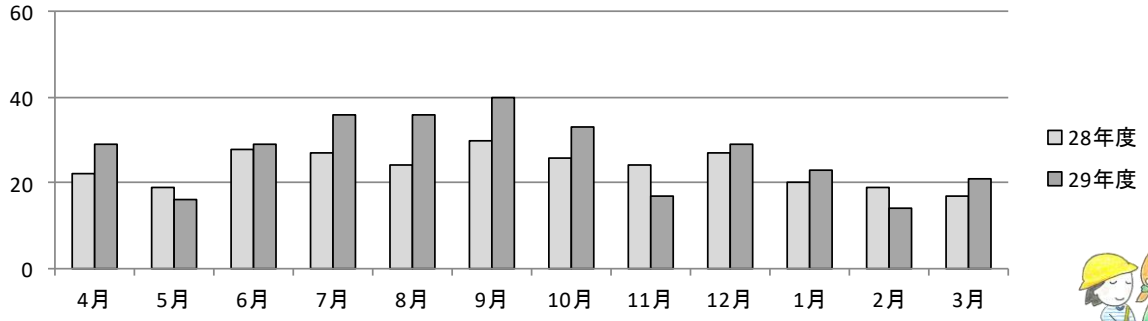
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	7	7	10	13	10	11	10	6	6	5	3	6	94
29年度	4	8	8	3	1	5	11	9	14	8	9	7	87
差異	▲ 3	1	▲ 2	▲ 10	▲ 9	▲ 6	1	3	8	3	6	1	▲ 7



◇同行援護事業

ホームヘルプセンター　　単位：回

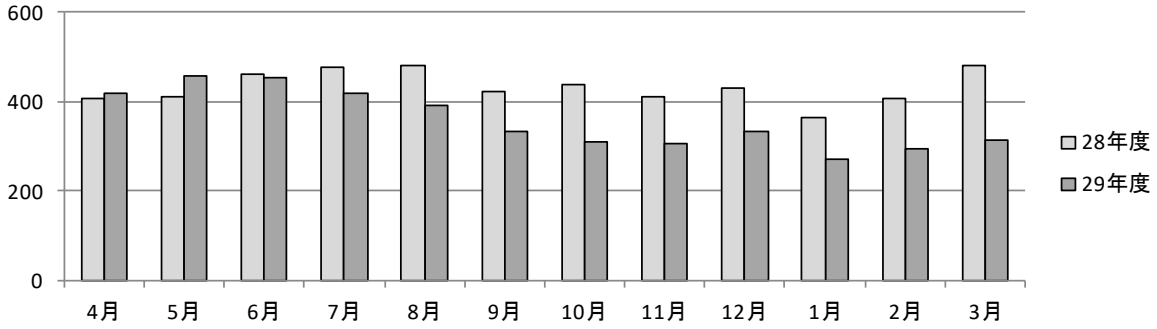
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	22	19	28	27	24	30	26	24	27	20	19	17	283
29年度	29	16	29	36	36	40	33	17	29	23	14	21	323
差異	7	▲ 3	1	9	12	10	7	▲ 7	2	3	▲ 5	4	40



◇通所介護事業（地域密着サービス認知症対応型を含む）

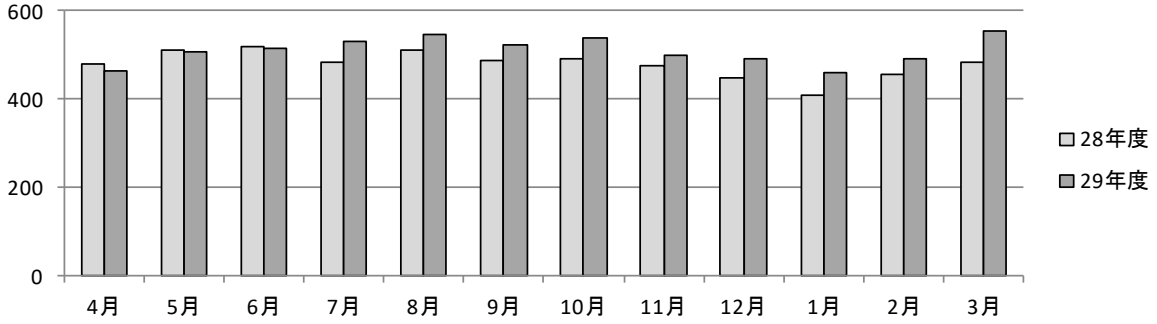
東部デイサービスセンター　　単位：回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	407	412	463	478	482	424	440	412	432	365	406	481	5,202
29年度	420	459	455	418	393	334	310	305	333	270	295	313	4,305
差異	13	47	▲ 8	▲ 60	▲ 89	▲ 90	▲ 130	▲ 107	▲ 99	▲ 95	▲ 111	▲ 168	▲ 897



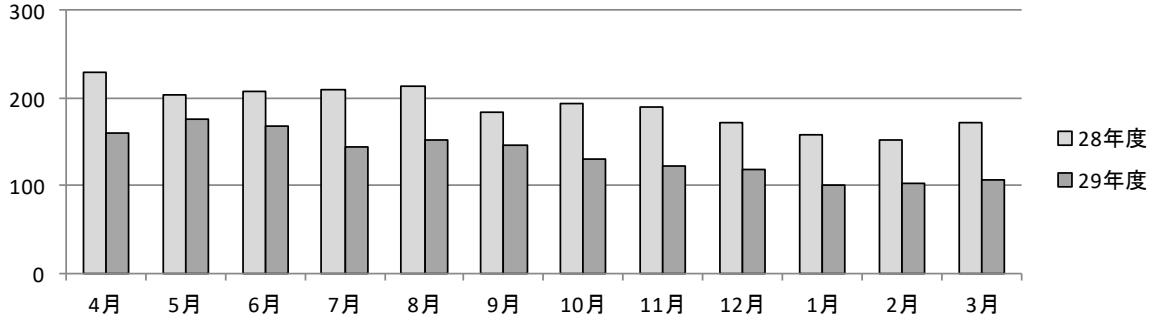
西部デイサービスセンター　　単位：回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	478	509	517	484	510	487	490	475	448	410	455	484	5,747
29年度	463	508	514	529	548	523	539	499	493	459	492	556	6,123
差異	▲ 15	▲ 1	▲ 3	45	38	36	49	24	45	49	37	72	376



いちじま憩いの家　　単位：回

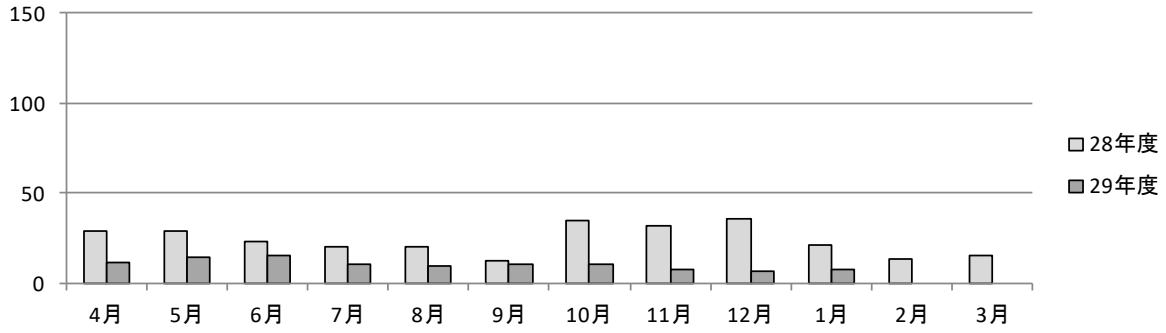
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	229	203	208	209	213	183	193	190	173	159	153	173	2,286
29年度	161	177	168	145	152	146	131	123	119	101	102	107	1,632
差異	▲ 68	▲ 26	▲ 40	▲ 64	▲ 61	▲ 37	▲ 62	▲ 67	▲ 54	▲ 58	▲ 51	▲ 66	▲ 654



◇介護予防通所介護事業（地域密着サービス認知症対応型を含む）

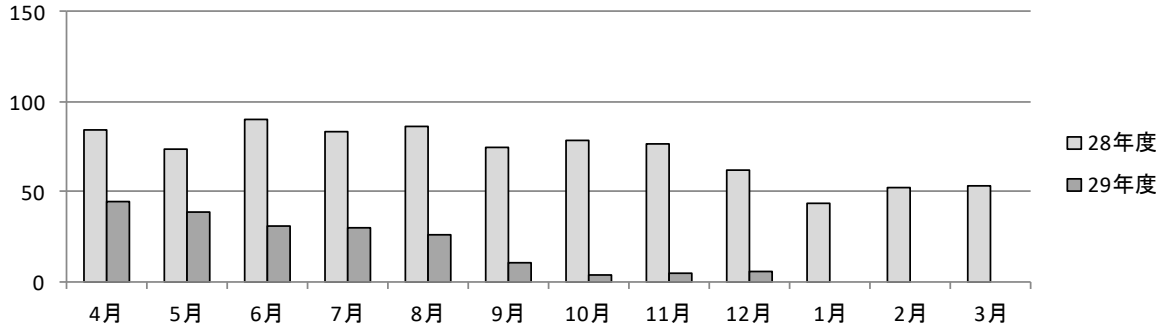
東部デイサービスセンター　　単位：回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	29	29	23	20	20	13	35	32	36	21	14	16	288
29年度	12	15	16	11	10	11	11	8	7	8	0	0	109
差異	▲ 17	▲ 14	▲ 7	▲ 9	▲ 10	▲ 2	▲ 24	▲ 24	▲ 29	▲ 13	▲ 14	▲ 16	▲ 179



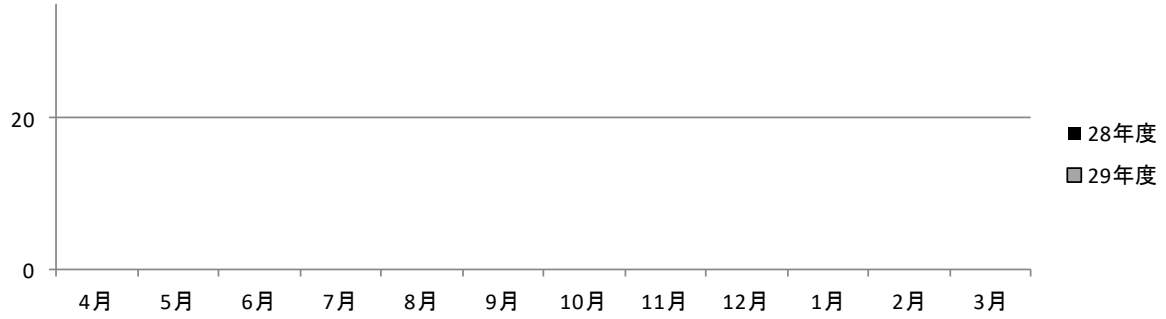
西部デイサービスセンター　　単位：回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	84	74	90	83	86	75	79	77	62	44	52	53	859
29年度	45	39	31	30	26	11	4	5	6	0	0	0	197
差異	▲ 39	▲ 35	▲ 59	▲ 53	▲ 60	▲ 64	▲ 75	▲ 72	▲ 56	▲ 44	▲ 52	▲ 53	▲ 662



いちじま憩いの家　　単位：回

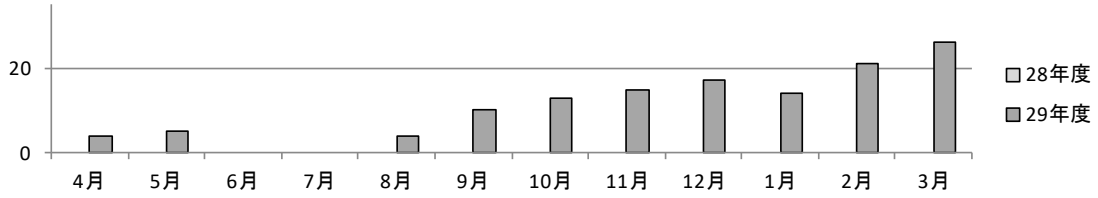
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
29年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差異	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0



◇通所型サービスＡ事業〔介護予防・日常生活支援総合事業〕

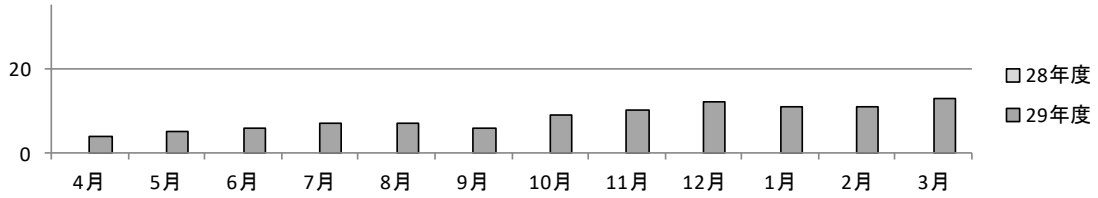
東部デイサービスセンター　　単位：回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度													
29年度	4	5	0	0	4	10	13	15	17	14	21	26	129
差異	4	5	0	0	4	10	13	15	17	14	21	26	129



西部デイサービスセンター　　単位：回

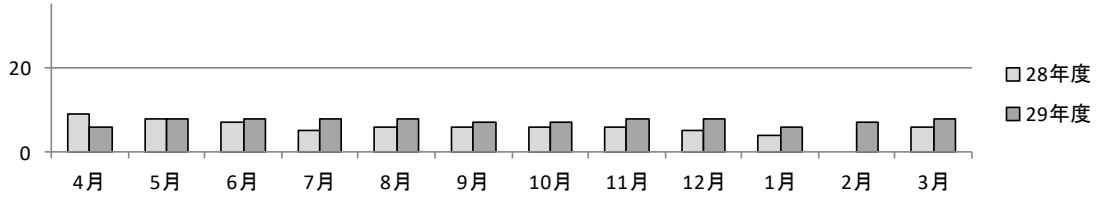
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度													
29年度	4	5	6	7	7	6	9	10	12	11	11	13	101
差異	4	5	6	7	7	6	9	10	12	11	11	13	101



◇基準該当生活介護（障害者デイサービス）事業

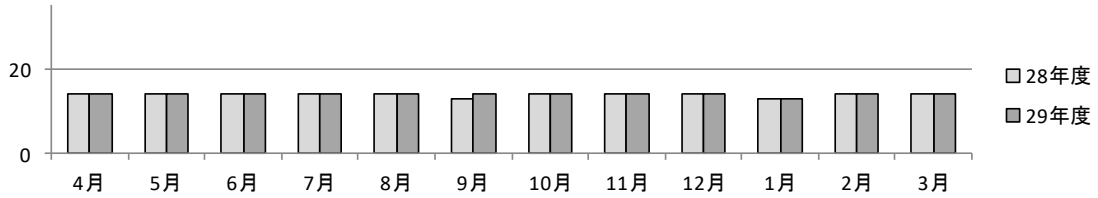
東部デイサービスセンター　　単位：回

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	9	8	7	5	6	6	6	6	5	4	0	6	68
29年度	6	8	8	8	8	7	7	8	8	6	7	8	89
差異	▲ 3	0	1	3	2	1	1	2	3	2	7	2	21



西部デイサービスセンター　　単位：回

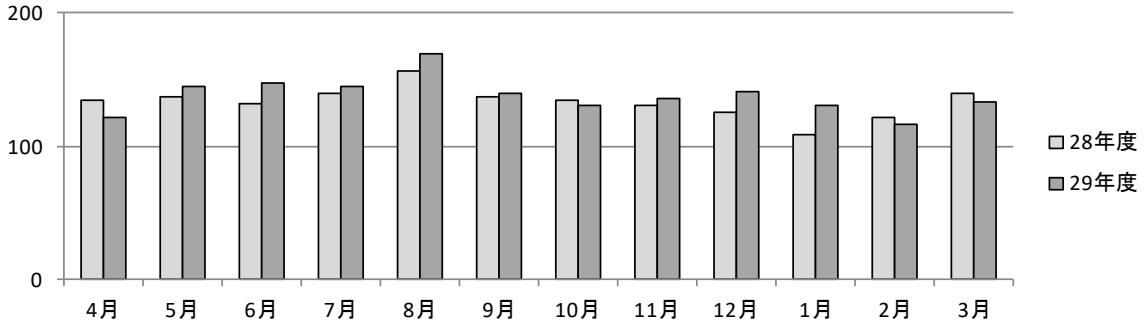
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	14	14	14	14	14	13	14	14	14	13	14	14	166
29年度	14	14	14	14	14	14	14	14	14	13	14	14	167
差異	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1



◇訪問入浴介護事業

訪問入浴サービスセンター　　単位：回

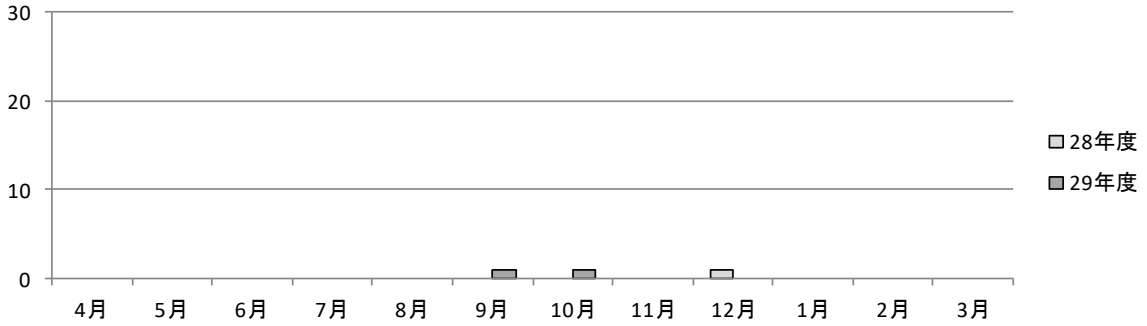
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	134	137	132	140	156	137	134	130	125	109	121	140	1,595
29年度	121	145	147	145	169	139	130	136	141	130	117	133	1,653
差異	▲ 13	8	15	5	13	2	▲ 4	6	16	21	▲ 4	▲ 7	58



◇介護予防訪問入浴介護事業

訪問入浴サービスセンター　　単位：回

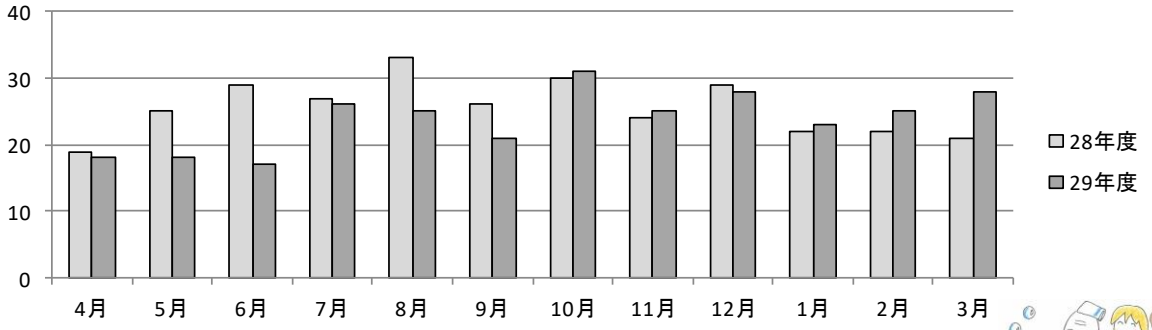
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1
29年度	0	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	2
差異	0	0	0	0	0	1	1	0	▲ 1	0	0	0	1



◇訪問入浴サービス事業（障害）

訪問入浴サービスセンター　　単位：回

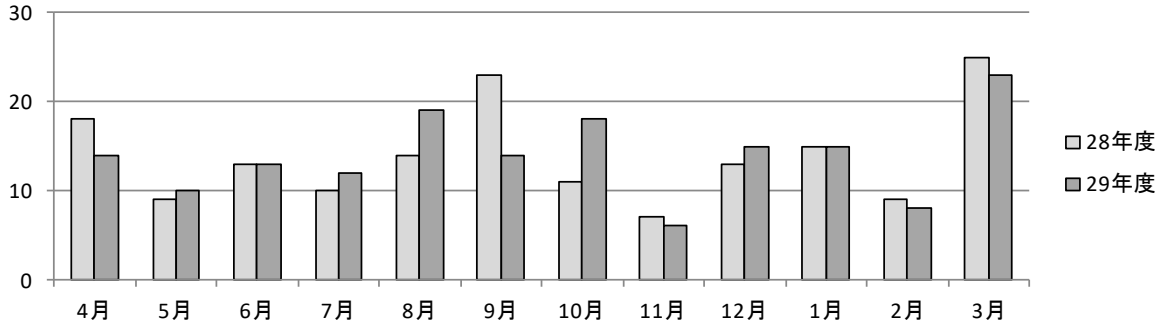
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	19	25	29	27	33	26	30	24	29	22	22	21	307
29年度	18	18	17	26	25	21	31	25	28	23	25	28	285
差異	▲ 1	▲ 7	▲ 12	▲ 1	▲ 8	▲ 5	1	1	▲ 1	1	3	7	▲ 22



◇相談支援事業

相談支援事業所　　単位：件

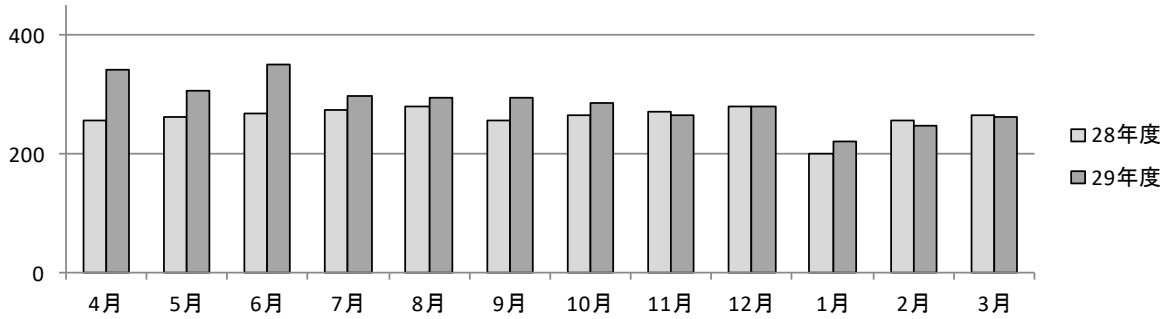
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	18	9	13	10	14	23	11	7	13	15	9	25	167
29年度	14	10	13	12	19	14	18	6	15	15	8	23	167
差異	▲ 4	1	0	2	5	▲ 9	7	▲ 1	2	0	▲ 1	▲ 2	0



◇生きがいデイサービス事業（受託事業）

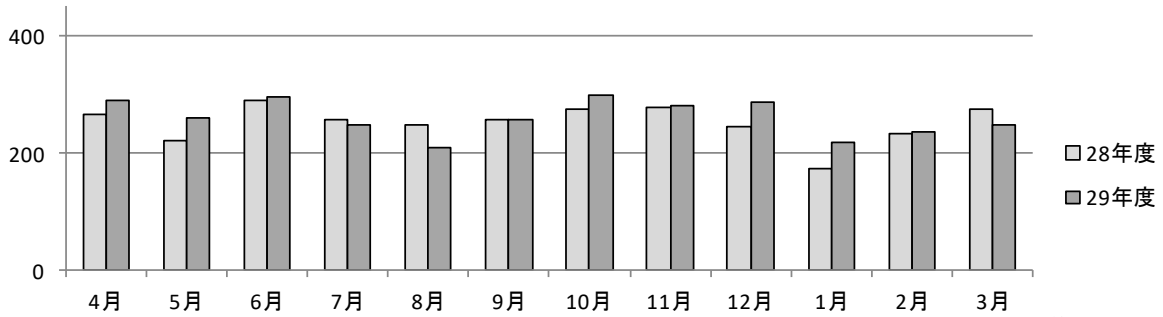
東部生きがいデイサービス　　単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	257	262	268	275	280	255	265	272	281	199	255	266	3,135
29年度	342	306	352	298	296	294	285	266	279	222	249	261	3,450
差異	85	44	84	23	16	39	20	▲ 6	▲ 2	23	▲ 6	▲ 5	315



西部生きがいデイサービス　　単位：人

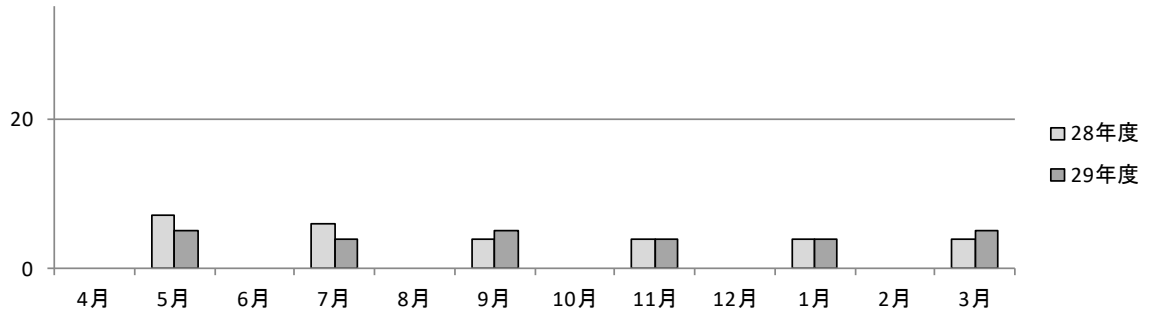
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度	265	221	291	258	247	256	274	277	244	173	234	276	3,016
29年度	289	260	296	249	208	257	298	281	286	219	237	248	3,128
差異	24	39	5	▲ 9	▲ 39	1	24	4	42	46	3	▲ 28	112



◇高齢聴覚障害者生きがいづくり事業（受託事業）

単位：人

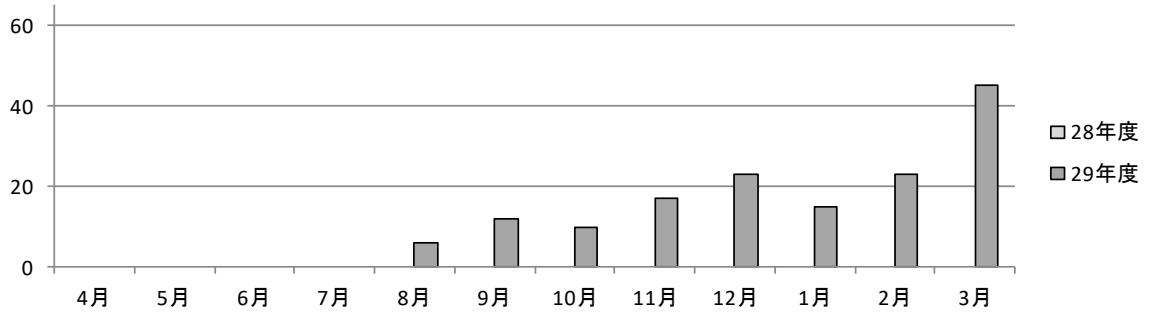
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度		7		6		4		4		4		4	29
29年度		5		4		5		4		4		5	27
差異		▲ 2		▲ 2		1		0		0		1	▲ 2



◇元気アップ広場事業〔介護予防・日常生活支援総合事業〕

単位：人

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
28年度													
29年度					6	12	10	17	23	15	23	45	151
差異					6	12	10	17	23	15	23	45	151



◇事業所別稼働率

東部ケアマネジメントセンター　　単位：%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
28年度	96.5	96.1	98.8	101.4	99.0	101.0	102.2	102.4	101.0	98.6	98.8	95.1	99.2	
29年度	95.1	99.4	96.7	97.3	97.1	98.6	96.9	95.9	95.1	96.1	95.9	93.7	96.5	↘

西部ケアマネジメントセンター　　単位：%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
28年度	90.5	88.8	88.6	92.6	97.4	103.3	104.0	105.5	103.1	100.7	104.5	104.0	98.6	
29年度	103.3	105.5	105.0	104.5	104.5	105.0	104.0	102.4	103.8	101.7	99.5	99.3	103.2	↗

南部ケアマネジメントセンター　　単位：%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
28年度	89.5	92.9	93.8	91.4	94.8	92.9	93.8	94.8	95.7	93.8	93.8	91.4	93.2	
29年度	90.0	89.5	92.4	96.2	95.2	99.0	99.0	99.5	96.7	92.4	87.6	85.7	93.6	↗

東部デイサービスセンター　　単位：%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
28年度	67.7	70.6	74.8	79.2	76.2	74.8	76.0	73.2	76.2	63.1	71.8	73.2	73.1	
29年度	70.7	77.8	73.7	69.9	63.8	63.0	54.6	56.0	57.8	72.0	78.0	76.5	67.8	↘

（定員18名の場合）→　97.1　88.7　87.4　75.8　77.8　80.3

西部デイサービスセンター　　単位：%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
28年度	74.5	76.5	76.2	74.4	76.4	79.9	75.9	76.7	70.8	64.9	73.5	68.6	74.0	
29年度	68.3	73.5	70.6	75.5	74.5	78.3	73.3	71.4	71.0	68.1	72.9	73.1	72.5	↘

いちじま憩いの家　　単位：%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
28年度	81.5	73.8	72.7	76.0	74.5	72.3	68.7	63.3	65.5	62.8	62.8	75.9	70.8	
29年度	58.5	64.4	58.7	52.7	53.1	57.7	47.6	46.6	45.1	39.9	40.3	37.4	50.2	↘

東部生きがいデイサービス　　単位：%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
28年度	80.3	88.5	76.1	87.8	79.5	80.9	82.8	86.3	92.4	66.8	79.7	76.7	81.5	
29年度	106.9	100.7	100.0	93.1	84.1	91.9	89.1	83.1	91.8	74.3	77.8	74.1	88.9	↗

西部生きがいデイサービス　　単位：%

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均	
28年度	82.8	72.7	82.7	80.6	70.2	80.0	85.6	86.6	80.3	56.9	73.1	78.4	77.5	
29年度	90.3	85.5	84.1	77.8	59.1	80.3	93.1	87.8	94.1	72.0	74.1	70.5	80.7	↗

※居宅介護支援は対標準件数（１人あたり35件）
※通所介護事業は対「定員×営業日数」（東部デイ25名→1月より18名、西部デイ30名、憩い11名）
※生きがいデイサービスは対「基準利用者×営業日数」（東部16名、西部16名）